

エラーコード	エラー記号	エラー種別	発生状況の説明	原因候補の説明	対策
1001	CM_NO_MEMORY	ERROR		メモリの確保に失敗した可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
1005	CM_IO_ERROR	ERROR		データファイルのI/Oエラーが発生している可能性があります。	configファイルで指定されているdataフォルダが存在するかご確認ください。
1007	CM_NOT_SUPPORTED	ERROR		操作がサポート外の可能性があります。	指定された索引タイプが指定したカラムに対して設定可能かご確認ください。
1008	CM_LIMITS_EXCEEDED	ERROR		制限値をオーバーしている可能性があります。 以下のいずれかの数・サイズが上限に達しました。 <ul style="list-style-type: none">・接続クライアント数・接続ノード数・レプリカ数・コンテナ数・トリガ通知先URLサイズ・登録トリガ数 メッセージに基づいて、接続クライアント数、接続ノード数などを減らしてください。	
1012	CM_TIMEOUT	ERROR	トランザクションのタイムアウトが発生しました。		「トランザクションタイムアウト」時間を長く設定してください。
1017	CM_FILE_NOT_FOUND	ERROR		データファイルが存在しない可能性があります。	データファイルが存在するか確認してください。
1042	CM_PLATFORM_ERROR	ERROR	OSのシステムコールに失敗しました。		エラーメッセージに記載されているerrno値をご確認ください。
1043	CM_MEMORY_LIMIT_EXCEEDED			メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
1044	CM_SIZE_LIMIT_EXCEEDED			制限値をオーバーしている可能性があります。	エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されている項目の値を確認してください。
1045	CM_CANCELED	ERROR	SQLの実行をキャンセルしました。		
1046	CM_COMPRESSION_FAILED	ERROR	データファイルまたはログファイルの圧縮に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
1047	CM_UNCOMPRESSION_FAILED	ERROR	データファイルまたはログファイルの解凍に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
1048	CM_INCOMPATIBLE_ZLIB_VERSION	ERROR	データファイルまたはログファイルの操作に失敗しました。	ライブラリのバージョンが誤っている可能性があります。	システムにインストールされているライブラリのバージョンがマニュアルに記載のものと一致するかご確認ください。

1900	CM_LONG_IO	WARNING		ログファイルまたはデータファイルの処理に一定以上の時間がかかることがあります。	データの登録や更新が集中し一時的に高負荷になった場合に出力されることがあります。長期間連続して出力される場合は、サポートにお問い合わせ下さい。
1903	CM_LONG_EVENT	WARNING		トランザクションの処理に一定以上の時間がかかることがあります。	データの登録や更新が集中し一時的に高負荷になった場合に出力されることがあります。長期間連続して出力される場合は、サポートにお問い合わせ下さい。
1904	CM_COMPRESSION_FAILED	WARNING	データファイルまたはログファイルの圧縮をキャンセルしました。	ライブラリのエラーが発生している可能性があります。	データブロックまたはログレコードの圧縮時に、圧縮解凍ライブラリでエラー発生したため、圧縮をキャンセルし無圧縮で記録したことを示します。長期間連続して出力される場合は、サポートにお問い合わせ下さい。
1906	CM_PARTIAL_IO	WARNING		ログファイルまたはデータファイルのI/Oエラーが発生している可能性があります。	データの登録や更新が集中し一時的に高負荷になった場合に出力されることがありますですが、自動的に回復処理を行うため、他にエラーメッセージが出力されていなければ対応は不要です。
10005	TXN_AUTH_FAILED	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	ユーザ名またはパスワードが誤っている可能性があります。	ユーザ名およびパスワードが正しいかご確認ください。
10006	TXN_AUTH_REQUIRED	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クライアントが既に切断している可能性があります。	クライアントの「トランザクションタイムアウト」時間を長く設定してください。 例) 「トランザクションタイムアウト」時間をに60秒にする場合 Properties prop; prop.setProperty("transactionTimeout", "60"); GridStoreFactory.getInstance().setProperty(prop); GridStore store = GridStoreFactory.getGridStore(prop);
10008	TXN_CLUSTER_ROLE_UNMATCH	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クラスタが構成されていない可能性があります。	gs_joinclusterコマンドを実行して、クラスタが構成されている状態で再実行してください。
10009	TXN_PARTITION_ROLE_UNMATCH	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クラスタが再構成中の可能性があります。	アプリを再実行してください。フェイルオーバータイムアウト時間に0以外を指定されている場合はクライアントが自動的に再実行します。
10010	TXN_PARTITION_STATE_UNMATCH	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クラスタが再構成中の可能性があります。	アプリを再実行してください。フェイルオーバータイムアウト時間に0以外を指定されている場合はクライアントが自動的に再実行します。
10012	TXN_STATEMENT_TYPE_NOT_EXECUTABLE	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	パラメータの設定が誤っている可能性があります。	ロック要求できない操作でロックを指定していないかご確認ください。また、要求のクエリにおいて使用できないクエリオプションを指定していないかご確認ください。

10013	TXN_STATEMENT_TYPE_UNKNOWN	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンをご確認ください。
10016	TXN_CONTAINER_NOT_FOUND	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	コンテナが存在しない可能性があります。	クライアント処理中に対象コンテナを削除していないかご確認ください。
10017	TXN_CONTAINER_SCHEMA_UNMATCH	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	コンテナが変更されている可能性があります。	クライアント処理中に対象コンテナの変更を行っていないかご確認ください。
10025	TXN_REPLICATION_LOG_TYPE_INVALID	ERROR	レプリケーションの実行に失敗しました。	ログデータのバージョンが誤っている可能性があります。	同一ネットワーク上に複数バージョンのGridStoreノードが混在していないかご確認ください。
10026	TXN_REPLICATION_LOG_LSN_INVALID	ERROR	レプリケーションの実行に失敗しました。	クラスタに障害発生している可能性があります。	クラスタ管理部がレプリケーション失敗を自動的に検出して回復処理を行うため対応は不要です。
10028	TXN_REPLICATION_LOG_APPLY_FAILED	ERROR	レプリケーションの実行に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。十分なメモリがある場合はサポートにお問い合わせください。
10033	TXN_CONSISTENCY_TYPE_UNMATCH	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	一貫性レベルが誤っている可能性があります。	プロパティconsistencyにIMMEDIATEを指定してください。
10038	TXN_DECODE_FAILED	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンをご確認ください。
10039	TXN_ENCODE_FAILED	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
10040	TXN_EVENT_NOTIFY_URL_METHOD_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が誤っている可能性があります。	URLがAPIマニュアルの形式に従っているかご確認ください。
10041	TXN_EVENT_NOTIFY_URL_HOST_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が誤っている可能性があります。	URLがAPIマニュアルの形式に従っているかご確認ください。
10042	TXN_EVENT_NOTIFY_URL_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が誤っている可能性があります。	URLがAPIマニュアルの形式に従っているかご確認ください。
10053	TXN_CLUSTER_NAME_INVALID	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クラスタ名が誤っている可能性があります。	クライアントで指定しているクラスタ名と、gs_statで取得できるクラスタ名が一致しているかご確認ください。
10054	TXN_CLIENT_VERSION_NOT_ACCEPTABLE	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンをご確認ください。
10055	TXN_STATEMENT_TYPE_UNSUPPORTED	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンをご確認ください。

10057	TXN_PARTITION_STATE_INVALID	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クラスタが再構成中の可能性があります。	同一ネットワーク上に複数バージョンのGridStoreノードが混在していないかご確認ください。
10067	TXN_OPTION_TYPE_INVALID	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンをご確認ください。
10068	TXN_RESULT_TYPE_INVALID	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンをご確認ください。
10075	TXN_AUTHENTICATION_SERVICE_NOT_READY	ERROR	接続に失敗しました。	ユーザ認証のサービスが準備中である可能性があります。	しばらく待った上で再実行してみてください。
10077	TXN_USER_NAME_ALREADY_EXISTS	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	ユーザ名が重複している可能性があります。	ユーザ名をご確認ください。
10078	TXN_DATABASE_NAME_ALREADY_EXISTS	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	DB名が重複している可能性があります。	DB名をご確認ください。
10079	TXN_OPERATION_NOT_ALLOWED	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	操作が許されていない可能性があります。	ログインしたユーザ名が管理者であるかご確認ください。
10080	TXN_USER_NAME_INVALID	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	ユーザ名が不整合である可能性があります。	ユーザ名をご確認ください。
10081	TXN_DATABASE_NAME_INVALID	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	DB名が不整合である可能性があります。	DB名をご確認ください。
10082	TXN_USER_LIMIT_OVER	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	ユーザ数が制限値をオーバーしている可能性があります。	不要なユーザを削除できないかご確認ください。
10083	TXN_DATABASE_LIMIT_OVER	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	DB数が制限値をオーバーしている可能性があります。	不要なDBを削除できないかご確認ください。
10084	TXN_CURRENT_USER_REMOVED	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	カレントのユーザがログイン中に削除された可能性があります。	管理者が一般ユーザの削除を行っていないかご確認ください。
10085	TXN_CURRENT_DATABASE_REMOVED	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	カレントのDBがログイン中に削除された可能性があります。	管理者がDBの削除を行っていないかご確認ください。
10086	TXN_USER_NOT_EXIST	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	ユーザが存在しない可能性があります。	ユーザ名をご確認ください。
10087	TXN_DATABASE_NOT_EXIST	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	DBが存在しない可能性があります。	DB名をご確認ください。
10088	TXN_USER_OR_DATABASE_NOT_EXIST	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	ユーザもしくはDBが存在しない可能性があります。	ユーザ名およびDB名をご確認ください。
10090	TXN_OTHER_PRIVILEGE_EXISTS	ERROR	ユーザ・DB管理の操作に失敗しました。	権限が重複している可能性があります。	ユーザ名およびDB名をご確認ください。
10092	TXN_AUTHENTICATION_TIMEOUT	ERROR	接続に失敗しました。	ユーザ認証のタイムアウトが発生している可能性があります。	しばらく待った上で再実行してみてください。

10093	TXN_CONTAINER_ATTRIBUTE_UNMATCH	ERROR	コンテナの操作に失敗しました。	権限が不足している可能性があります。	指定したコンテナ/テーブルの操作権限が付与されているかご確認ください。
10094	TXN_CONTAINER_PROPERTY_INVALID	ERROR	コンテナの取得に失敗しました。	スキーマが不整合である可能性があります。	サポートにお問い合わせください。
10095	TXN_INDEX_ALREADY_EXISTS	ERROR	索引の生成に失敗しました。	索引が重複している可能性があります。	すでに同名の索引が存在していないかご確認ください。
10096	TXN_INDEX_NOT_FOUND	ERROR	索引の削除に失敗しました。	索引が存在しない可能性があります。	指定した名前の索引が存在しているかご確認ください。
10097	TXN_REPLICATION_LOG_VERSION_NOT_ACCEPTABLE	ERROR	レプリケーションの実行に失敗しました。	ノードのバージョンが誤っている可能性があります。	各サーバのバージョンをご確認ください。
10099	TXN_DATABASE_UNMATCH	ERROR	接続に失敗しました。	DBが変更されている可能性があります。	管理者がDBの削除、再作成を行っていないかご確認ください。
10900	TXN_REPLY_CLIENT	ERROR	クライアント要求への応答を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
10901	TXN_SEND_LOG	ERROR	レプリケーションのメッセージ処理を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
10902	TXN_SEND_ACK	ERROR	レプリケーションのメッセージ処理を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
10903	TXN_RECEIVE_LOG	ERROR	レプリケーションのイベント処理を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
10904	TXN_RECEIVE_ACK	ERROR	レプリケーションのイベント処理を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
10905	TXN_WAIT_FOR_TRANSACTION_END	ERROR	トランザクションのイベント処理が待ち状態を継続しました。	他のトランザクションが実行中の可能性があります。	複数のクライアントが同時に同一のコンテナにトランザクションを実行しています。先行するトランザクションが終了すると待ち状態のトランザクションが実行されます。
10906	TXN_REQUEST_IGNORED	ERROR	サービスが不明なイベントを検出しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	各サーバのバージョンをご確認ください。
10908	TXN_REPLICATION_TIMEOUT	WARNING	レプリケーションのタイムアウトを検出しました。		レプリケーションタイムアウト時間の設定をご確認ください。
10909	TXN_TRANSACTION_TIMEOUT	WARNING	トランザクションのタイムアウトを検出しました。		トランザクションタイムアウト時間の設定をご確認ください。
10910	TXN_SESSION_TIMEOUT	WARNING	トランザクションのタイムアウトを検出しました。		トランザクションタイムアウト時間の設定をご確認ください。
10912	TXN_CLUSTER_VERSION_UNMATCHED	WARNING	サービスが不明なイベントを検出しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	各サーバのバージョンをご確認ください。

10913	TXN_AUTHENTICATION_TIMEOUT	WARNING	認証のタイムアウトを検出しました。		認証タイムアウト時間の設定をご確認ください。
10914	TXN_KEEPALIVE_TIMEOUT	WARNING	バックグラウンド処理のタイムアウトを検出しました。		他のエラーイベントがあればまずそれをご確認ください。継続して記録されるようならば、サポートにお問い合わせください。
20000	SYNC_SERVICE_START_FAILED	ERROR	サービスの起動に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足によるスレッドの起動失敗等が考えられます。システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
20002	SYNC_SERVICE_ENCODE_MESSAGE_FAILED	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足が原因の一つとして考えられます。システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
20003	SYNC_SERVICE_DECODE_MESSAGE_FAILED	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	バージョン不一致エラーによるエラーの場合、イベントログに受信相手ノードと自ノードのクラスタ用メッセージのバージョンが記録されていますので、ご確認の上対応してください。
20012	SYNC_PARTITION_CREATE_FAILED	ERROR	サービスの起動に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足が原因の一つとして考えられます。システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
20021	SYNC_LOG_NOT_FOUND	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	クラスタの同期に必要なログファイルまたはデータファイルがチェックポイント実行により削除された可能性があります。	クラスタはこれを自動的に検知してリトライして継続しますので、対策は必要ありませんが、この場合、レプリカノードの作成時間が長くなりますので、本エラーイベントが頻繁に出力される場合は、チェックポイント時間を長く設定するか、シンクイグの\dataStore/retainedFileCountの数を大きくしてください。本対策後でもトレースに記録される場合はサポートにお問い合わせください。
20023	SYNC_CHUNK_GET_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	クラスタの同期に必要なログファイルまたはデータファイルがチェックポイント実行により削除された可能性があります。	クラスタはこれを自動的に検知してリトライして継続しますので、対策は必要ありませんが、この場合、レプリカノードの作成時間が長くなりますので、本エラーイベントが頻繁に出力される場合は、チェックポイント時間を長く設定してください。本対策後でもトレースに記録される場合はサポートにお問い合わせください。
20032	SYNC_NO_CHUNK_GET_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	チェックポイントが一度も実行されていない可能性があります。	クラスタはこれを自動的に検知してリトライして継続しますので、対策は必要ありませんが、この場合、レプリカノードの作成時間が長くなります。本イベントログが記録された場合は、このタイミングでこのノードに対して強制チェックポイントコマンドを実行することでデータ同期時間を早めることができます。チェックポイントが一度でも実行されたかどうかは、イベントログをご確認下さい。

20034	SYNC_CONTEXT_ALREADY_REMOVED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	データ同期中に新たなデータ同期処理が実行された可能性があります。	データ同期処理が途中でキャンセルされたことを示したものであり、エラーではありませんので対策は不要です。
20036	SYNC_SERVICE_UNKNOWN_EVENT_TYPE	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	各サーバのクラスタバージョンをご確認ください。
20037	SYNC_CREATE_CONTEXT_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足が原因の一つとして考えられます。システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
20900	SYNC_HANDLER	ERROR	クラスタのイベント処理を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
20901	SYNC_HANDLER_DETAIL	ERROR	クラスタのイベント処理を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
20902	SYNC_OPERATION	ERROR	クラスタの状態チェックを実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
20903	SYNC_NORMAL	ERROR	クラスタの状態更新を検出しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
20904	SYNC_EVENT_SEND	ERROR	クラスタのメッセージ処理を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
30001	CP_WRITE_HANDLER_FAILED	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行に失敗しました。	データファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	データベースファイル格納先ストレージに空き領域が存在するか、および物理障害が発生していないかご確認ください。
30004	CP_CHECKPOINT_FILE_READ_FAILED	ERROR	バックアップまたはクラスタのデータ同期の実行に失敗しました。	データファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	データベースファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。それ以外の場合は内部エラーの可能性がありますのでサポートにお問い合わせください。
30007	CP_LOG_FILE_WRITE_FAILED	ERROR	ログファイルへの書き込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	トランザクションログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
30014	CP_CONTROLLER_ILLEGAL_STATE	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行に失敗しました。	他の処理にエラーが発生している可能性があります。	他のトレースを参照して、シャットダウンが要求されたか、あるいはシステムエラーが発生していないかご確認ください。

30022	CP_BACKUP_FAILED	ERROR	バックアップの実行に失敗しました。	バックアップ名が誤っている可能性があります。	トレースのエラーメッセージに応じて対応して下さい。 ・”BackupName is empty”: バックアップ名は空白以外を指定して下さい。 ・”Backup name is already used”: 指定バックアップ名と同名のディレクトリが存在しています。他のバックアップ名を指定して下さい。 ・”Failed to create backup top dir”: パラメータ”backupPath”的ディレクトリが作成できません。パス名が正しいか、書き込み可能かをご確認ください。 ・”Failed to create backup dir”: 指定バックアップ名のディレクトリが作成できません。パス名として妥当か、書き込み可能かをご確認ください。 ・その他: 内部エラーです。サポートにお問い合わせください。
30024	CP_GROUP_CHECKPOINT_FAILED	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行に失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	別のトレースに詳細情報が出ている可能性がありますので、ご確認ください。システムに空きメモリが存在するか、データベースファイル／ログファイル／バックアップ格納先ストレージの空き領域が存在するか、および物理障害が発生していないかご確認ください。
30028	CP_WRITE_CHECKPOINT_START_LOG_FAILED	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行に失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	システムに空きメモリが存在するか、トランザクションログ格納先ストレージに空きが存在するか、物理障害が発生していないかご確認ください。また、チェックポイント開始時点で非常に多数のトランザクションが存在する場合にメモリ割当に失敗してこのエラーが出る可能性があります。
30031	CP_WRITE_CHUNK_META_DATA_LOG_FAILED	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行に失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	システムに空きメモリが存在するか、トランザクションログ格納先ストレージに空きが存在するか、物理障害が発生していないかご確認ください。
30032	CP_WRITE_LSN_INFO_FILE_FAILED	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行に失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	システムに空きメモリが存在するか、トランザクションログ／バックアップ格納先ストレージに空きが存在するか、物理障害が発生していないかご確認ください。
30900	CP_CONTROLLER_ILLEGAL_STATE	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行をキャンセルしました。	シャットダウンが既に実行されている可能性があります。	シャットダウンを要求した後でバックアップまたはチェックポイントを実行することはできません。
30901	CP_BACKUP_FAILED	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行に失敗しました。	バックアップ格納先に指定された値が誤っている可能性があります。	バックアップ格納先の指定が正しいかご確認下さい。
30902	CP_STATUS	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行を開始しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。

30903	CP_CHECKPOINT_CANCELLED	ERROR	バックアップまたはチェックポイントの実行をキャンセルしました。	シャットダウンが既に実行されている可能性があります。	シャットダウンを要求した後でバックアップまたはチェックポイントを実行することはできません。
30904	CP_PARAMETER_INFO	ERROR	チェックポイントのパラメータを変更しました。		WebAPIからチェックポイントに関するパラメータの変更が行われたことを示すイベントログ情報メッセージです。
30906	CP_FLUSH_LOG	ERROR	ログファイルへの書き込みを実行しました。		設定されたパラメータに従ってログファイルへの書き込みが行われたことを示すイベントログ情報メッセージです。
40006	CS_SERVICE_REQUEST_Gossip_FAILED	ERROR	クラスタのイベント処理に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足が原因の一つとして考えられます。システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
40009	CS_SERVICE_ENCODE_MESSAGE_FAILED	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足が原因の一つとして考えられます。システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
40010	CS_SERVICE_DECODE_MESSAGE_FAILED	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	バージョン不一致エラーによるエラーの場合、イベントログに受信相手ノードと自ノードのクラスタ用メッセージのバージョンが記録されていますので、ご確認の上対応してください。
40028	CS_ENCODE_DECODE_VERSION_CHECK	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	イベントログに受信相手ノードと自ノードのクラスタ用メッセージのバージョンが記録されていますので、ご確認の上対応してください。
40031	CS_REQUEST_EVENT_FAILED	ERROR	クラスタのイベント処理に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足が原因の一つとして考えられます。システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
40033	CS_SERVICE_UNKNOWN_EVENT_TYPE	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	バージョン不一致によるものである場合、イベントログに受信相手ノードと自ノードのクラスタ用メッセージのバージョンが記録されていますので、ご確認の上対応してください。
40035	CS_SERVICE_ENCODE_MESSAGE_PACK_FAILED	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足が原因の一つとして考えられます。システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
40044	CS_CLUSTER_VERSION_UNMATCHED	ERROR	クラスタのメッセージ処理に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	各サーバのバージョンをご確認ください。本イベントは特に、V1.5以前のクラスタからのメッセージを受信した場合に記録されます。
40047	CS_CONFIG_ERROR	ERROR	クラスタの起動に失敗しました。	定義ファイルの設定値が誤っている可能性があります。	設定ファイルに誤りがあります。該当するイベントログを確認して、設定ファイルの記述が正しいか確認してください。

40048	CS_PROVIDER_TIMEOUT	ERROR	クラスタの構成変更に失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答が失敗している可能性があります。	プロバイダへのクラスタ構成変更確認が行えなかつたため、新しい構成情報に更新されなかつた可能性があります。この場合、失敗前の構成情報でクラスタ構成を維持しますが、プロバイダ応答がなされているかどうかを確認してください
40049	CS_ENTRY_ADDRESS_FAILED	ERROR	クラスタの構成変更に失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答が誤っている可能性があります。	プロバイダから返却されたクラスタ構成情報に矛盾があるため、クラスタ構成変更がなされませんでした。プロバイダが返却するクラスタ構成のアドレス情報のリストに誤りがないか確認してください
40900	CS_CLUSTER_STATUS	ERROR	クラスタ構成情報の取得に成功しました。		WebAPIからクラスタ構成情報を取得したことを示すイベントログ情報メッセージです。
40901	CS_UPDATE_START_LSN	ERROR	ログファイルの状態チェックを実行しました。		チェックポイント実行に伴いログファイル状態チェックを行ったことを示すイベントログ情報メッセージです。
40902	CS_HANDLER	ERROR	クラスタのイベント処理を実行しました。		クラスタ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
40903	CS_HANDLER_DETAIL	ERROR	クラスタのイベント処理を実行しました。		クラスタ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
40904	CS_OPERATION	ERROR	クラスタの状態チェックを実行しました。		クラスタ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
40905	CS_NORMAL	ERROR	クラスタの状態更新を検出しました。		クラスタ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
40906	CS_NORMAL_OPERATION	ERROR	クラスタの状態更新を検出しました。		クラスタ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
40907	CS_EVENT_SEND	ERROR	クラスタのメッセージ処理を実行しました。		クラスタ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
50009	SC_DECREASE_CLUSTER_PRECHECK_FAILED	ERROR	WebAPIの実行に失敗しました。	クラスタにデータロスト無に離脱可能なノードが存在しない可能性があります。	クラスタにおけるマスタノードに対して、パーティション取得コマンドを実行して、全パーティションに対してレプリカが1以上あることを確認してください。もし、データロストを許容して即時クラスタ縮退を行いたい場合は、クラスタ内の離脱対象ノードを直接決定して、gs_leaveclusterコマンドの強制オプションを指定して離脱を実行してください。この場合、データロストしたパーティションはクライアントサービスが停止状態になります

50019	SC_LEAVE_NOT_SAFETY_NODE	ERROR	WebAPIの実行に失敗しました。	ノードの離脱によりデータロストとなる可能性があります。	もし、データロストを許容して即時クラスタ縮退を行いたい場合は、クラスタ内の離脱対象ノードを直接決定して、gs_leaveclusterコマンドの強制オプションを指定して離脱を実行してください。この場合、データロストしたパーティションはクライアントサービスが停止状態になります
50020	SC_ARCHIVE_LOG_FAILED	ERROR	WebAPIの実行に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	該当するイベントログを確認して、表記されたエラーメッセージに応じた対応を行ってください。
50021	SC_TOO_LARGE_REQUEST	ERROR	WebAPIの実行に失敗しました。	Webのリクエストサイズ制限値をオーバーしている可能性があります。	該当するイベントログを確認して、表記されたエラーメッセージに応じた対応を行ってください。
50900	SC_EVENT_LOG_STARTED	ERROR	イベントログファイルの生成に成功しました。		新規イベントログファイルの作成を行ったことを示すイベントログ情報メッセージです。
50901	SC_UNEXPECTED_SHUTDOWN_DETECTED	ERROR	ノードの状態異常を検出しました。	ノードが正常にシャットダウンされなかった可能性があります。	前回のシャットダウンが正常に行われなかつことを示すイベントログ情報メッセージです。
50902	SC_SERVICE_STARTED	INFO	サービスの起動に成功しました。		サーバが起動されたことを示すイベントログ情報メッセージです。
50903	SC_WEB_API_CALLED	INFO	WebAPIを実行しました。		WebAPIが実行されたことを示すイベントログ情報メッセージです。
50904	SC_WEB_API_FAILED	ERROR	WebAPIの実行に失敗しました。	WebAPIのパラメータが誤っている可能性があります。	WebAPIのパラメータが正しいかご確認下さい。
50905	SC_BAD_REQUEST	WARNING	WebAPIの実行に失敗しました。	WebAPIのパラメータが誤っている可能性があります。	WebAPIのパラメータが正しいかご確認下さい。
50906	SC_BAD_STATUS	INFO	WebAPIの実行に失敗しました。	ノードがマスターでない可能性があります。	WebAPIの実行を要求したノードがマスターNodeかどうかご確認下さい。
50907	SC_CONFIG_UPDATED	INFO	パラメータを変更しました。		WebAPIからパラメータの変更が行われたことを示すイベントログ情報メッセージです。
50908	SC_EVENT_LOG_UPDATED	INFO	イベントログ出力レベルを変更しました。		WrAPIからイベントログ出力レベルの変更が行われたことを示すイベントログ情報メッセージです。
50909	SC_ARCHIVE_LOG_MODE_ENABLED	INFO	ログアーカイブモードを設定しました。		WrAPIからログアーカイブモードの変更が行われたことを示すイベントログ情報メッセージです。
50910	SC_ARCHIVE_LOG_START	INFO	ログアーカイブモードを開始しました。		WrAPIからログアーカイブモードの変更が行われたことを示すイベントログ情報メッセージです。

50911	SC_ARCHIVE_LOG_END	INFO	ログアーカイブモードを終了しました。		WrbAPIからログアーカイブモードの変更が行われたことを示すイベントログ情報メッセージです。
50912	SC_TRACE_STATS	INFO	ノード統計情報の取得に成功しました。		ノード統計情報を示すイベントログ情報メッセージです。
50913	SC_FORCE_SHUTDOWN	WARNING	ノードの強制シャットダウンを実行しました。	ノードがABNORMAL状態である可能性があります。	正常シャットダウンを要求したがノードがABNORMAL状態であるために強制シャットダウンを行ったことを示すイベントログ情報メッセージです。
60015	DS_DS_SCHEMA_INVALID	ERROR	スキーマのチェックに失敗しました。	スキーマの設定が誤っている可能性があります。	エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60016	DS_DS_CHANGE_SCHEMA_DISABLE	ERROR	スキーマの変更に失敗しました。	コンテナ登録・更新操作で指定されたスキーマ変更の有効化フラグが誤っている可能性があります。	スキーマ変更をしたい場合： 入力modifiableをtrueにしてください。 スキーマ変更をしようとしていない場合： 操作に使用したスキーマが正しいかご確認ください。 サーバとクライアントのバージョンが同じであるがご確認ください。
60017	DS_DS_CHANGE_COLLECTION_SCHEMA_FAILED	ERROR	スキーマの変更に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60018	DS_DS_CREATE_COLLECTION_FAILED	ERROR	コンテナの生成に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60019	DS_DS_DROP_COLLECTION_FAILED	ERROR	コンテナの削除に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60020	DS_DS_GET_COLLECTION_FAILED	ERROR	コンテナの取得に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60024	DS_DS_CHANGE_TIME_SERIES_SCHEMA_FAILED	ERROR	スキーマの変更に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60025	DS_DS_CONTAINER_NAME_INVALID	ERROR	コンテナの取得に失敗しました。	コンテナ名が誤っている可能性があります。	指定したコンテナ名をご確認ください。制約に違反している可能性があります。
60026	DS_DS_CONTAINER_TYPE_INVALID	ERROR	コンテナの取得に失敗しました。	コンテナの種類が誤っている可能性があります。	指定したコンテナの種類をご確認ください。

60027	DS_DS_PARAMETER_INVALID	ERROR	サービスの起動に失敗しました。	定義ファイルの設定値が誤っている可能性があります。	定義ファイルの内容をご確認ください。
60042	DS_COL_INDEXINFO_INVALID	ERROR	TQLの実行に失敗しました。	索引が不整合である可能性があります。	TQLの実行中に索引の削除を検出しました。該当のクエリを再実行してください。
60043	DS_COL_CREATE_INDEX_FAILED	ERROR	索引の登録に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60044	DS_COL_DROP_INDEX_FAILED	ERROR	索引の削除に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60045	DS_COL_GET_COLINFO_FAILED	ERROR	スキーマの取得に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60047	DS_COL_PUT_ROW_FAILED	ERROR	ロウの登録に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60048	DS_COL_PUT_ROWLIST_FAILED	ERROR	ロウセットの登録に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60049	DS_COL_ROWKEY_INVALID	ERROR	ロウキーのチェックに失敗しました。	ロウの登録・更新・削除・検索操作でロウキーの設定が誤っている可能性があります。	文字列型のロウキーのロウ削除の場合：入力のロウキーの文字列サイズが上限を超えていません。入力をご確認ください。 時刻型のロウキーのロウ削除の場合：入力のロウキーの時刻が範囲外です。入力をご確認ください。 ロウ更新の場合：元のロウデータと入力のロウデータとでロウキーの値が異なっています。サポートにお問い合わせください。 MultiGetの場合：引数で指定したロウキーの型と実際のコンテナのロウキーの型が異なっています。入力をご確認ください。
60050	DS_COL_ROWKEY_UNDEFINED	ERROR	ロウキーのチェックに失敗しました。	ロウの登録・更新・削除・検索操作でロウキーが設定されていない可能性があります。	指定されたコンテナにはロウキーが定義されていません。スキーマ定義をご確認ください。
60052	DS_COL_DELETE_ROW_FAILED	ERROR	ロウの削除に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60053	DS_COL_UPDATE_ROW_FAILED	ERROR	ロウの更新に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。

60054	DS_COL_LOCK_CONFLICT	ERROR	ロウのロックに失敗しました。	ロウロックの競合発生している可能性があります。	更新操作をご確認ください。しばらく待った上で更新操作を行なってください。
60055	DS_COL_NOLOCK	ERROR	ロウの状態チェックに失敗しました。	ロウロックが実行されていない可能性があります。	fetch() メソッドの入力forUpdateをtrueにして検索を実行した上で更新操作を行なってください。
60056	DS_COL_COMMIT_FAILED	ERROR	トランザクションのコミットに失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60057	DS_COL_ABORT_FAILED	ERROR	トランザクションのアボートに失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60061	DS_TIM_CREATE_INDEX_FAILED	ERROR	索引の登録に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60062	DS_TIM_DROP_INDEX_FAILED	ERROR	索引の削除に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60064	DS_TIM_LOCK_CONFLICT	ERROR	ロウのロックに失敗しました。	ロウロックの競合発生している可能性があります。	更新操作をご確認ください。しばらく待った上で更新操作を行なってください。
60065	DS_TIM_APPEND_ROW_FAILED	ERROR	ロウの登録に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60068	DS_TIM_DELETE_ROW_FAILED	ERROR	ロウの削除に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60069	DS_TIM_COMMIT_FAILED	ERROR	トランザクションのコミットに失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60070	DS_TIM_ABORT_FAILED	ERROR	トランザクションのアボートに失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60074	DS_TIM_SAMPLING_TIME_UNIT_INVALID	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。	サンプリング操作で指定された時間間隔の単位がサポート外の可能性があります。	サンプリング条件の時間単位に年、月以外を指定してください。
60075	DS_TIM_INTERPORATED_COLUMN_TYPE_INVALID	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。	サンプリング操作で指定された補間処理を適用するカラムの型がサポート外の可能性があります。	補正するカラム名をご確認ください。

60076	DS_TIM_INTERPORATED_COLUMN_IDLIST_INVALID	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。	サンプリング操作で指定された補間方法の設定が誤っている可能性があります。	補正なしサンプリングを使う場合： 補正対象のカラム名一覧(columnSet)に何も指定しないでください。 補正ありサンプリングを使う場合： 補正方法(mode)の値をご確認ください。 LINEAR_OR_PREVIOUSを指定してください。
60079	DS_TIM_ROW_DATA_INVALID	ERROR	ロウの登録に失敗しました。	ロウの登録・更新・削除操作で指定されたロウ内のカラムの値が制限値をオーバーしている可能性があります。	操作に使用したスキーマが正しいかご確認ください。 サーバとクライアントのバージョンが同じであるがご確認ください。 以下の数・サイズが上限、範囲を超えていないかご確認ください。 ・配列の要素数 ・文字列型、空間型、BLOB型のデータのサイズ ・時刻型の値
60081	DS_TIM_CREATEINDEX_ON_ROWKEY	ERROR	索引の登録に失敗しました。	索引の登録・削除操作で指定されたカラム名が誤っている可能性があります。	時系列のロウキーに対して索引設定はできません。索引設定で指定しているカラム名をご確認ください。
60084	DS_TIM_INVALID_SCHEMA_OPTION	ERROR	スキーマの変更に失敗しました。	コンテナ登録・更新操作で指定されたコンテナオプションが誤っている可能性があります。	操作に使用した期限解放、圧縮に関する設定情報をご確認ください。 サーバとクライアントのバージョンが同じであるがご確認ください。
60086	DS_TIM_UPDATE_INVALID	ERROR	ロウの操作に失敗しました。	ロウの登録・更新・削除操作が圧縮が設定された時系列コンテナへの操作としてサポート外の可能性があります。	操作、データの時刻をご確認ください。
60098	DS_TYPE_INVALID	ERROR	コンテナの操作に失敗しました。	サンプリング操作で指定された補間処理を適用するカラムの型がサポート外の可能性があります。	TSQLのサンプリング検索で発生した場合、補間対象として指定したカラムの型をご確認ください。それ以外のケースではサポートにお問い合わせください。
60099	DS_KEY_RANGE_INVALID	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。	検索操作で指定された検索キーの値が制限値をオーバーしている可能性があります。	・開始時刻、終了時刻をご確認ください。値を指定してください。 ・データの時刻が範囲を超えていないかご確認ください。
60100	DS_AGGREGATED_COLUMN_TYPE_INVALID	ERROR	時系列コンテナの集約処理に失敗しました。	カラムの設定が誤っている可能性があります。	指定したカラム名およびその型をご確認ください。
60101	DS_FILTERING_CONDITION_INVALID	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。	検索条件の設定が誤っている可能性があります。	フィルタリング条件の指定を外してください。
60102	DS_COLUMN_ID_INVALID	ERROR	コンテナの操作に失敗しました。	コンテナへの操作で指定されたカラム名が誤っている可能性があります。	
60109	DS_DS_GET_CONTAINER_LIST_FAILED	ERROR	コンテナ一覧の取得に失敗しました。	コンテナ一覧取得操作で指定された値が誤っている可能性があります。	エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。

60121	DS_COL_GET_INDEX_INFO_LIST_FAILED	ERROR	索引の取得に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
60132	DS_DS_RESULT_ID_INVALID	ERROR	ロウの取得に失敗しました。	タイムアウトが発生している可能性があります。	クライアントの「トランザクションタイムアウト」時間を長く設定してください。 例)「トランザクションタイムアウト」時間をに60秒にする場合 Properties prop; prop.setProperty("transactionTimeout", "60"); GridStoreFactory.getInstance().setProperty(prop); GridStore store = GridStoreFactory.getGridStore(prop);
60133	DS_FETCH_START_POS_INVALID	ERROR	ロウの取得に失敗しました。	検索操作で指定されたカーソルの位置が誤っている可能性があります。	
60134	DS_PUT_TRIGGER_FAILED	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。		システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。十分なメモリがある場合はサポートにお問い合わせください。
60135	DS_UPDATE_TRIGGER_FAILED	ERROR	トリガーの更新に失敗しました。		システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。十分なメモリがある場合はサポートにお問い合わせください。
60136	DS_DELETE_TRIGGER_FAILED	ERROR	トリガーの削除に失敗しました。		
60137	DS_GET_TRIGGER_FAILED	ERROR	トリガーの取得に失敗しました。		
60141	DS_COL_GET_LOCK_ID_INVALID	ERROR	ロウのロックに失敗しました。		他のエラーログがあればまずそれをご確認ください。
60142	DS_TIM_GET_LOCK_ID_INVALID	ERROR	ロウのロックに失敗しました。		他のエラーログがあればまずそれをご確認ください。
60144	DS_CON_GET_ROW_ID_LIST_FAILED	ERROR	ロウの取得に失敗しました。		他のエラーログがあればまずそれをご確認ください。
60145	DS_CON_GET_OID_LIST_FAILED	ERROR	ロウの取得に失敗しました。		他のエラーログがあればまずそれをご確認ください。
60147	DS_CON_GET_ROW_LIST_FAILED	ERROR	ロウの取得に失敗しました。		他のエラーログがあればまずそれをご確認ください。
60149	DS_DS_SCHEMA_CHANGE_INVALID	ERROR	スキーマの変更に失敗しました。	コンテナ登録・更新操作で指定されたスキーマが誤っている可能性があります。	
60149	DS_DS_SCHEMA_CHANGE_INVALID	ERROR	スキーマの変更に失敗しました。	スキーマの設定が誤っている可能性があります。	

60150	DS_TIM_UPDATE_ROW_INVALID	ERROR	ロウの更新に失敗しました。		他のエラーログがあればまずそれをご確認ください。
60151	DS_CON_STATUS_INVALID	ERROR	コンテナの操作に失敗しました。	コンテナのデータが破損している可能性があります。	サポートにお問い合わせください。 特定のコンテナ内のデータで不整合な状態が検出されました。サービスは継続されますが、当該コンテナに関しては以降の更新操作はできません。検索結果も不正な結果になる可能性があります。
60153	DS_CON_ACCESS_INVALID	ERROR	コンテナの操作に失敗しました。	コンテナへの操作が誤っている可能性があります。	DB名、コンテナ名、コンテナ属性タイプをご確認ください。
60154	CON_PUT_ROW_OPTION_INVALID	ERROR	ロウの操作に失敗しました。	コンテナ登録・更新操作が誤っている可能性があります。	制約条件に違反しています。ロウの操作条件を確認してください、INSERT指定で重複するキーを持つロウが存在、UPDATE指定で対象のロウが存在しない可能性等があります。
60155	DS_FETCH_PARAMETER_INVALID	ERROR	TQLの操作に失敗しました。	検索条件の設定が誤っている可能性があります。	フェッチオプションのフェッチサイズ設定は1以上の値を設定してください。
60157	DS_CONTAINER_UNEXPECTEDLY_REMOVED	ERROR	コンテナの削除が実行されました。	コンテナが存在しない可能性があります。	コンテナ名でコンテナオブジェクトを再取得してください。
60159	DS_INPUT_MESSAGE_INVALID	ERROR	ロウの操作に失敗しました。	ロウの登録・更新・削除・検索操作でデータが破損している可能性があります。	
60160	DS_BACKGROUND_TASK_INVALID	ERROR	バックグラウンドのイベント処理を実行しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
60900	DS_DS_CREATE_CONTAINER	ERROR	コンテナの生成を実行しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60901	DS_DS_UPDATE_CONTAINER	ERROR	コンテナの更新を実行しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60902	DS_DS_DROP_CONTAINER	ERROR	コンテナの削除を実行しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60903	DS_DS_DROP_PARTITION	ERROR	パーティションの削除を実行しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60904	DS_DS_CONTainter_ID_TABLE_STATUS	ERROR	コンテナ一覧の更新を実行しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60906	DS_CON_DATA_AFFINITY_DEFINED	ERROR	コンテナにデータアフィニティを設定しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。

60907	DS_CON_CREATE_INDEX	ERROR	コンテナに索引を設定しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60908	DS_CON_DROP_INDEX	ERROR	コンテナの索引を削除しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60909	DS_CON_CREATE_TRIGGER	ERROR	コンテナにトリガを設定しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60910	DS_CON_UPDATE_TRIGGER	ERROR	コンテナのトリガを変更しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
60911	DS_TIM_COMPRESSION_INVALID_WARNING	ERROR	ロウの更新に失敗しました。	ロウの登録・更新・削除操作が圧縮が設定された時系列コンテナへの操作としてサポート外の可能性があります。	圧縮が設定された時系列コンテナに対して、過去時刻でのロウの登録、および既に登録されたロウに対する更新・削除はできません。
60912	DS_HASH_CHANGE_STATUS	ERROR	索引の更新を実行しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
65006	VC_INVALID_CREATE_CONTAINER_SCHEMA	ERROR	仮想テーブルの生成に失敗しました。	スキーマの設定が誤っている可能性があります。	ベクトルデータを格納する仮想テーブルには、ベクトルデータを格納するBLOB型のカラムが1つ以上必要です。また、ベクトル検索時の距離を格納する仮想カラムは1つしか指定できません。
65007	VC_INVALID_CREATE_INDEX_PARAMS	ERROR	ベクトル索引の生成に失敗しました。	パラメータが誤っている可能性があります。	ベクトル索引生成パラメータが正しいかご確認ください。
65008	VC_INVALID_SEARCH_PARAMS	ERROR	ベクトル検索の実行に失敗しました。	パラメータが誤っている可能性があります。	ベクトル検索パラメータ、および検索ベクトルが正しいかご確認ください。
65012	VC_INVALID_ROW_FIELD	ERROR	ベクトルデータのチェックに失敗しました。	ベクトルデータの次元数が索引の次元数と一致しない可能性があります。	LSHを使用した索引を付与している場合、LSHを作成したときのベクトルデータの次元数とテーブルに登録したベクトルデータの次元数が一致しているかご確認ください。LSHを使用しない索引を付与している場合、登録しようとしたベクトルデータの次元数とすでに登録されているベクトルデータの次元数が一致しているかご確認ください。
65015	VC_CHANGE_PARAMETER_FAILED	ERROR	WebAPIの実行に失敗しました。	WebAPIのパラメータが誤っている可能性があります。	ベクトル処理に関するパラメータ変更で指定した変更後パラメータが正しいかご確認ください。
65900	VC_PLUGIN_INFO	ERROR	仮想テーブルの操作を実行しました。		ベクトル処理に関するイベントログ情報メッセージです。
65901	VC_PLUGIN_CREATE_INDEX	ERROR	ベクトル索引の生成を実行しました。		ベクトル処理に関するイベントログ情報メッセージです。

65902	VC_PLUGIN_OPEN	ERROR	ベクトル索引のオープンを実行しました。		ベクトル処理に関するイベントログ情報メッセージです。
68051	CF_INVALID_DIRECTORY	ERROR	データファイルのチェックに失敗しました。	定義ファイルが誤っている可能性があります。	定義ファイルのディレクトリ指定をご確認ください。また指定ディレクトリが存在しアクセス可能か、デバイスに物理障害が発生していないかご確認ください。
68054	CF_OPEN_FILE_FAILED	ERROR	データファイルのオープンに失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	データファイルが存在し読み込み可能か、データファイル出力先デバイスに物理障害が発生していないかご確認ください。
68055	CF_READ_CHUNK_FAILED	ERROR	データファイルの読み込みに失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	データファイルが存在し読み込み可能か、データファイル出力先デバイスに物理障害が発生していないかご確認ください。
68056	CF_WRITE_CHUNK_FAILED	ERROR	データファイルへの書き込みに失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	データファイルが存在し読み込み可能か、データファイル出力先デバイスに物理障害が発生していないかご確認ください。
68062	CHM_CHECKPOINT_FILE_FLUSH_FAILED	ERROR	データファイルへの書き込みに失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	データファイルが存在し読み込み可能か、データファイル出力先デバイスに物理障害が発生していないかご確認ください。
68071	CHM_CID_LIMIT_OVER	ERROR	トランザクションの更新に失敗しました。	ストアサイズの制限値をオーバーしている可能性があります。	一つの巨大コンテナのデータサイズが上限に達している場合でなければ、別のDBのパーティション数の設定を増やすと登録できる場合があります。
68073	CHM_GET_CHECKPOINT_CHUNK_FAILED	ERROR	データファイルの読み込みに失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	データファイルが存在し読み込み可能か、データファイル出力先デバイスに物理障害が発生していないか、ご確認ください。
68076	CHM_UNCOMPATIBLE_ZLIB_VERSION	ERROR	ライブラリのチェックに失敗しました。	ライブラリのバージョンが誤っている可能性があります。	システムのライブラリのバージョンの互換性をご確認ください。
68900	CHM_INTERNAL_INFO	ERROR	ストアの状態チェックを実行しました。		データ処理に関するイベントログ情報メッセージです。
68902	CHM_INVALID_PARAMETER	INFO	データファイルの圧縮を実行できません。	実行環境がサポート外の可能性があります。	サポート環境をご確認ください。
68903	CHM_CONFIG	INFO	ストアのチェックを実行しました。		
70001	QP_ROW_KEY_UNDEFINED	ERROR	ロウの取得に失敗しました。	ロウキーが設定されていない可能性があります。	操作対象のコンテナのスキーマをご確認ください。

70002	QP_ROW_KEY_INVALID	ERROR	ロウの取得に失敗しました。	検索操作で制限値をオーバーしている可能性があります。	コレクションに対するGetの場合： Getの入力として与えられた文字列キーの長さが上限を越えています。入力をご確認ください。 ロウキーが文字列型のコレクションに対する範囲検索の場合： ロウキーが文字列型のコンテナに対して、範囲検索は使うことができません。仕様をご確認ください。 ロウキーが時刻型のコレクションに対する範囲検索の場合： 入力の時刻が範囲を超えてます。入力をご確認ください。
70004	QP_INTERVAL_INVALID	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。	サンプリング操作で指定された時間間隔の単位がサポート外の可能性があります。	入力をご確認ください。
70006	QP_COLUMN_ID_INVALID	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。	サンプリング操作で指定されたカラム名が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
70007	QP_TIMESTAMP_RANGE_INVALID	ERROR	ロウの取得に失敗しました。	検索操作で制限値をオーバーしている可能性があります。	入力をご確認ください。
70008	QP_COL_GET_FAILED	ERROR	ロウの取得に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
70009	QP_TIM_SEARCH_FAILED	ERROR	ロウの取得に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
70010	QP_TIM_SAMPLE_FAILED	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
70011	QP_TIM_AGGREGATE_FAILED	ERROR	時系列コンテナの集約処理に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
70012	QP_TIM_GET_FAILED	ERROR	ロウの取得に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
70013	QP_TIM_INTERPOLATE_FAILED	ERROR	時系列コンテナのサンプリングに失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
70017	QP_COL_RANGE_FAILED	ERROR	ロウの取得に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。

70018	QP_COL_QUERY_FAILED	ERROR	TQLの実行に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
70020	QP_SEARCH_GEOM_FAILED	ERROR	空間検索の実行に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
70021	QP_SEARCH_GEOM RELATED FAILED	ERROR	空間検索の実行に失敗しました。		エラーメッセージ出力部分で、このエラーコードの他に出力されているエラーコードの発生状況の説明、対策をご確認ください。
80000	LM_WRITE_LOG_FAILED	ERROR	ログファイルへの書き込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	システムに空きメモリが存在するか、トランザクションログ格納先ストレージに空きが存在するか、物理障害が発生していないかご確認ください。
80001	LM_FLUSH_FAILED	ERROR	ログファイルへの書き込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	トランザクションログ格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80005	LM_OPEN_LOG_FILE_FAILED	ERROR	ログファイルのオープンに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	別のトレースに詳細情報が出ている可能性がありますので、ご確認ください。システムに空きメモリが存在するか、ログファイルが存在し読み込み可能か、ログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80006	LM_READ_LOG_BLOCK_FAILED	ERROR	ログファイルの読み込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	ログファイルが存在し読み込み可能か、ログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80007	LM_WRITE_LOG_BLOCK_FAILED	ERROR	ログファイルへの書き込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	ログファイルが作成・書き込み可能か、ログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80008	LM_SYNC_LOG_FILE_FAILED	ERROR	ログファイルへの書き込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	ログファイルが存在し書き込み可能か、他のアプリケーションがログファイルを開いていないか、ログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80009	LM_CREATE_LOG_FILE_FAILED	ERROR	ログファイルの生成に失敗しました。	定義ファイルの設定値が誤っている可能性があります。	ログファイルが作成・書き込み可能か、ログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。また、存在するはずのログファイルが存在しない場合にもこのエラーが出る可能性があります。新規作成する場合はパラメータ“dbPath”以下のファイルを削除して下さい。バックアップから起動する場合は、“dbPath”以下のファイルを削除した後にバックアップディレクトリに存在するすべてのファイルをコピーして下さい。

80010	LM_PREPARE_CHECKPOINT_FAILED	ERROR	ログファイルの書き込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	別のトレースに詳細情報が出ている可能性がありますので、ご確認ください。システムに空きメモリが存在するか、ログファイルが存在し読み込み可能か、ログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80011	LM_POST_CHECKPOINT_FAILED	ERROR	ログファイルの削除に失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	別のトレースに詳細情報が出ている可能性がありますので、ご確認ください。システムに空きメモリが存在するか、ログファイルが存在し読み込み可能か、ログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80012	LM_LOG_FILES_CONFIGURATION_UNMATCHED	ERROR	ログファイルのチェックに失敗しました。	ログファイルが定義ファイルの設定値と一致しない可能性があります。	トレースのエラーメッセージに応じて対応して下さい。 • "Existing log files do not match the server configuration": 定義ファイルの設定値と存在するログファイルの内容が矛盾しています。定義ファイルの設定値を変更した場合は、パラメータ"dbPath"以下のファイルを削除して下さい。バックアップから起動する場合は、"dbPath"以下のファイルを削除した後にバックアップディレクトリに存在するすべてのファイルをコピーし、パラメータファイルも復元して下さい。 • "Directory not found despite check only": データディレクトリが存在しません。パラメータ"dbPath"の値を確認し、読み込みアクセス可能かご確認ください。 • "Log file not found despite check only": ログファイルが存在しません。パラメータ"dbPath"の値を確認し、ファイルが存在するか、および読み込みアクセス可能かご確認ください。
80016	LM_REMOVE_LOGFILE_FAILED	ERROR	ログファイルの削除に失敗しました。	ログファイルが存在しない可能性があります。	削除対象ログファイルが存在するか、および削除可能かご確認ください。
80017	LM_COPY_LOG_FILE_FAILED	ERROR	バックアップの実行に失敗しました。	バックアップ格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	バックアップディレクトリが作成可能か、およびその下にファイル作成可能か、十分な空き領域が存在するか、をご確認ください。
80018	LM_CLOSE_LOG_FILE_FAILED	ERROR	ログファイルのクローズに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	ログファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80019	LM_INVALID_LOG_BLOCK	ERROR	ログファイルのチェックに失敗しました。	ログファイルが不整合である可能性があります。	内部エラー以外は自動で復旧処理をしますので、再起動して問題がなければ特に対処は不要です。SYSTEM ERRORとなる内部エラーの場合はサポートにお問い合わせください。
80021	LM_INVALID_LOG_INDEX	ERROR	ログファイルのチェックに失敗しました。	ログファイルのバージョンが誤っている可能性があります。	古いバージョンのデータベースファイルを開く場合は、データベース移行手順に従ってデータベースファイルの移行を行って下さい。それ以外の場合は、内部エラーの可能性がありますのでサポートにお問い合わせください。

80022	LM_LOG_FILE_VERSION_UNMATCHED	ERROR	ログファイルのチェックに失敗しました。	ログファイルのバージョンが誤っている可能性があります。	古いバージョンのデータベースファイルを開く場合は、データベース移行手順に従ってデータベースファイルの移行を行って下さい。それ以外の場合は、内部エラーの可能性がありますのでサポートにお問い合わせください。
80900	LM_OPEN_SKIP_PARTITIONGROUP	INFO	ログファイルのオープンをスキップしました。		リカバリ処理でログファイルが存在しないパーティションをスキップしたことを示すイベントログ情報メッセージです。
80901	LM_UNSUPPORTED_LOGTYPE	WARNING	ログファイルの読み込みをスキップしました。	ログファイルのバージョンが誤っている可能性があります。	バージョンの異なるログレコードを検出したことを示すイベントログ情報メッセージです。
80902	LM_UNKNOWN_LOGTYPE	WARNING	ログファイルの読み込みをスキップしました。	ログファイルのバージョンが誤っている可能性があります。	バージョンの異なるログレコードを検出したことを示すイベントログ情報メッセージです。
80903	LM_PUT_LOG_START	INFO	ログファイルへの書き込みを実行しました。		ログファイルへの書き込みを行ったことを示すイベントログ情報メッセージです。
80904	LM_PUT_LOG_INFO	INFO	ログファイルへの書き込みを実行しました。		ログファイルへの書き込みを行ったことを示すイベントログ情報メッセージです。
80905	LM_WRITE_DUPLICATE_LOG_FAILED	ERROR	自動バックアップファイルへの書き込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	トランザクションログ格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80906	LM_FLUSH_DUPLICATE_LOG_FAILED	ERROR	自動バックアップファイルへの書き込みに失敗しました。	ログファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	トランザクションログ格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80907	LM_CREATE_LOG_FILE_FAILED	ERROR	自動バックアップファイルの状態異常を検出しました。	ログファイルが重複している可能性があります。	自動バックアップ先にログファイルが存在していないかご確認ください。
80909	LM_CLEANUP_LOG_FILES	INFO	ログファイルの削除を実行しました。		チェックポイント実行に伴い古いログファイルの削除を行ったことを示すイベントログ情報メッセージです。
80910	LM_INCOMPLETE_TAIL_BLOCK	WARNING	ログファイルの状態異常を検出しました。	ログファイルが不整合である可能性があります。	ログファイルの最後に書き込まれた領域の異常を検出したことを示すイベントログ情報メッセージです。最後に書き込まれた領域のログは破棄されます。前回起動時にサーバプロセスが強制終了した可能性があります。
80912	LM_PREPARE_CHECKPOINT_FAILED	WARNING	データ同期用ログファイルへの書き込みに失敗しました。	データ同期用一時ファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	データ同期用一時ファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80913	LM_POST_CHECKPOINT_FAILED	WARNING	データ同期用ログファイルへの書き込みに失敗しました。	データ同期用一時ファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	データ同期用一時ファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。

80914	LM_FLUSH_SYNC_TEMP_LOG_FAILED	WARNING	データ同期用ログファイルへの書き込みに失敗しました。	データ同期用一時ファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	データ同期用一時ファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80915	LM_PUT_SYNC_TEMP_LOG_FAILED	WARNING	データ同期用ログファイルへの書き込みに失敗しました。	データ同期用一時ファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	データ同期用一時ファイル格納先ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。
80916	LM_CHUNK_META_LOG_SIZE	INFO	ログファイルの圧縮を実行しました。		チェックポイントログの圧縮を行ったことを示すイベントログメッセージです。
90000	PT_CREATE_FAILED	ERROR	サービスの起動に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
90002	PT_UPDATE_SYNC_PARTITION	ERROR	パーティションテーブルの操作に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
90003	PT_UPDATE_GOAL_PARTITION	ERROR	パーティションテーブルの操作に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
90004	PT_INVALID_NODE_ADDRESS	ERROR	パーティションテーブルの操作に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
90005	PT_SET_INVALID_NODE_ID	ERROR	パーティションテーブルの操作に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
90006	PT_INVALID_PARTITION_ROLE_TYPE	ERROR	パーティションテーブルの操作に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
100000	CT_PARAMETER_FILE_LOAD_FAILED	ERROR	定義ファイルの読み込みに失敗しました。	起動時に指定したパスが誤っている可能性があります。	起動時に与えたパラメータファイルのあるディレクトリへのパスをご確認ください。またパラメータファイルの書式が正しいかご確認ください。
100001	CT_PARAMETER_FILE_TOO_LARGE	ERROR	定義ファイルの読み込みに失敗しました。	定義ファイルのサイズが大きい可能性があります。	パラメータファイル(gs_node.json、gs_cluster.json)のファイルサイズが32KBを超えていないかご確認ください。
100002	CT_PARAMETER_INVALID	ERROR	定義ファイルの読み込みに失敗しました。	定義ファイルの設定値が誤っている可能性があります。	いくつかの決められた値を指定するパラメータについて、指定している値が正しいかご確認ください。(例、レプリケーション方法など)
100003	CT_PARAMETER_LESS_THAN_LOWER_LIMIT	ERROR	定義ファイルの読み込みに失敗しました。	定義ファイルの設定値が制限値未満である可能性があります。	パラメータの値とその下限値をご確認ください。
100004	CT_PARAMETER_GREATER_THAN_UPPER_LIMIT	ERROR	定義ファイルの読み込みに失敗しました。	定義ファイルの設定値が制限値をオーバーしている可能性があります。	パラメータの値とその上限値をご確認ください。
100005	CT_PARAMETER_TYPE_MISMATCH	ERROR	定義ファイルの読み込みに失敗しました。	定義ファイルの設定値の型(数値、文字列)が一致していない可能性があります。	パラメータの値の型(数値もしくは文字列)をご確認ください。

110003	TM_SESSION_NOT_FOUND	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	トランザクションが存在しない可能性があります。	フェイルオーバータイムアウト時間を長くしてください。但し、長くしても発生する場合はサポートにお問い合わせ下さい。
110005	TM_TRANSACTION_NOT_FOUND	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	トランザクションが存在しない可能性があります。	トランザクションタイムアウト時間が経過していないかご確認ください。
110008	TM_TRANSACTION_COMMIT_NOT_ALLOWED	ERROR	トランザクションのコミットに失敗しました。	フェイルオーバーに失敗している可能性があります。	ネットワークに障害が発生していないかご確認ください。ただし、障害発生していないなくても発生する場合はサポートにお問い合わせください。
110009	TM_TRANSACTION_ABORT_NOT_ALLOWED	ERROR	トランザクションのアボートに失敗しました。	フェイルオーバーに失敗している可能性があります。	ネットワークに障害が発生していないかご確認ください。ただし、障害発生していないなくても発生する場合はサポートにお問い合わせください。
110010	TM_TRANSACTION_ALREADY_BEGIN	ERROR	トランザクションの開始に失敗しました。	フェイルオーバーに失敗している可能性があります。	ネットワークに障害が発生していないかご確認ください。ただし、障害発生していないなくても発生する場合はサポートにお問い合わせください。
110013	TM_STATEMENT_ALREADY_EXECUTED	ERROR	トランザクションのフェイルオーバーを検出しました。	クラスタに障害発生している可能性があります。	フェイルオーバーが行われたことを示す情報のため、対策は不要です。
110016	TM_SESSION_UUID_UNMATCHED	ERROR	トランザクションの実行に失敗しました。	トランザクションが不整合である可能性があります。	フェイルオーバータイムアウト時間を長くしてください。但し、長くしても発生する場合はサポートにお問い合わせ下さい。
110022	TM_TRANSACTION_COMMIT_FAILED	ERROR	トランザクションのコミットに失敗しました。	トランザクションが不整合である可能性があります。	他のエラーログがあればまずそれをご確認ください。
110030	TM_CREATETION_MODE_INVALID	ERROR	トランザクションの実行に失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンをご確認ください。
110031	TM_TRANSACTION_MODE_INVALID	ERROR	トランザクションの実行に失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンをご確認ください。
110032	TM_REPLICATION_NOT_FOUND	ERROR	レプリケーションの実行に失敗しました。	レプリケーションのタイムアウトが発生している可能性があります。	クラスタまたはネットワークに障害が発生していないかご確認ください。ただし、障害発生していないなくても発生する場合はレプリケーションタイムアウト時間を長くしてください。
110033	TM_STATEMENT_INVALID	ERROR	トランザクションの実行に失敗しました。	レプリケーションが失敗している可能性があります。	クラスタまたはネットワークに障害が発生していないかご確認ください。ただし、障害発生していないなくても発生する場合はサポートにお問い合わせください。
110035	TM_AUTHENTICATION_NOT_FOUND	ERROR	認証の実行に失敗しました。	ユーザ認証のタイムアウトが発生している可能性があります。	しばらく待った上で再実行してみてください。

121000	JSON_INVALID_SYNTAX	ERROR	JSONデータの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答で構文エラーの可能性があります。	アドレスプロバイダの出力内容が正しいJSON構文になっているかご確認ください。
121001	JSON_KEY_NOT_FOUND	ERROR	JSONデータの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダのJSON出力の形式が仕様に準拠しているかご確認ください。
121002	JSON_VALUE_OUT_OF_RANGE	ERROR	JSONデータの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダのJSON出力の形式が仕様に準拠しているかご確認ください。
121003	JSON_UNEXPECTED_TYPE	ERROR	JSONデータの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダのJSON出力の形式が仕様に準拠しているかご確認ください。
121500	JC_JSON_INVALID_SYNTAX	ERROR	JSONデータの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答で構文エラーの可能性があります。	アドレスプロバイダの出力内容が正しいJSON構文になっているかご確認ください。
121501	JC_JSON_KEY_NOT_FOUND	ERROR	JSONデータの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダのJSON出力の形式が仕様に準拠しているかご確認ください。
121502	JC_JSON_VALUE_OUT_OF_RANGE	ERROR	JSONデータの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダのJSON出力の形式が仕様に準拠しているかご確認ください。
121503	JC_JSON_UNEXPECTED_TYPE	ERROR	JSONデータの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのJSON応答が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダのJSON出力の形式が仕様に準拠しているかご確認ください。
122002	HTTP_UNEXPECTED_MESSAGE	ERROR	HTTPメッセージのチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダからのHTTP応答が期待と異なる可能性があります。	アドレスプロバイダに対する接続設定またはアドレスプロバイダの状態をご確認ください。また、アドレスプロバイダの出力形式が仕様に準拠しているかご確認ください。
122003	HTTP_INVALID_MESSAGE	ERROR	HTTPメッセージの読み込みに失敗しました。	アドレスプロバイダからのHTTP応答で構文エラーの可能性があります。	アドレスプロバイダがHTTPに準拠しているかご確認ください。
122502	JC_HTTP_UNEXPECTED_MESSAGE	ERROR	HTTPメッセージのチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダからのHTTP応答が期待と異なる可能性があります。	アドレスプロバイダに対する接続設定またはアドレスプロバイダの状態をご確認ください。また、アドレスプロバイダの出力形式が仕様に準拠しているかご確認ください。
123002	SA_INVALID_CONFIG	ERROR	アドレスプロバイダ設定のチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダの設定が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダのURLの形式などが正しいかご確認ください。
123003	SA_ADDRESS_CONFLICTED	ERROR	通知対象ノードのアドレスまたはその一覧のチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダからの応答または接続設定のアドレス一覧が重複している可能性があります。	アドレスプロバイダからの応答、クライアントの接続設定、またはサーバの設定ファイルに含まれるアドレス一覧が仕様に準拠しているかご確認ください。

123004	SA_ADDRESS_NOT_ASSIGNED	ERROR	通知対象ノードのアドレスまたはその一覧のチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダからの応答または接続設定のアドレス一覧が存在しない可能性があります。	アドレスプロバイダからの応答、クライアントの接続設定、またはサーバの設定ファイルに含まれるアドレス一覧が仕様に準拠しているかご確認ください。
123005	SA_INVALID_ADDRESS	ERROR	通知対象ノードのアドレスまたはその一覧のチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダからの応答または接続設定のアドレス一覧が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダからの応答、クライアントの接続設定、またはサーバの設定ファイルに含まれるアドレス一覧が仕様に準拠しているかご確認ください。
123502	JC_SA_INVALID_CONFIG	ERROR	アドレスプロバイダ設定のチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダの設定が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダのURLの形式などが正しいかご確認ください。
123503	JC_SA_ADDRESS_CONFLICTED	ERROR	通知対象ノードのアドレスまたはその一覧のチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダからの応答または接続設定のアドレス一覧が重複している可能性があります。	アドレスプロバイダからの応答、クライアントの接続設定に含まれるアドレス一覧が仕様に準拠しているかご確認ください。
123504	JC_SA_ADDRESS_NOT_ASSIGNED	ERROR	通知対象ノードのアドレスまたはその一覧のチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダからの応答または接続設定のアドレス一覧が存在しない可能性があります。	アドレスプロバイダからの応答、クライアントの接続設定に含まれるアドレス一覧が仕様に準拠しているかご確認ください。
123505	JC_SA_INVALID_ADDRESS	ERROR	通知対象ノードのアドレスまたはその一覧のチェックに失敗しました。	アドレスプロバイダからの応答または接続設定のアドレス一覧が誤っている可能性があります。	アドレスプロバイダからの応答、クライアントの接続設定に含まれるアドレス一覧が仕様に準拠しているかご確認ください。
124002	AUTH_INVALID_CREDENTIALS	ERROR	認証のチェックに失敗しました。	ユーザ名またはパスワードが誤っている可能性があります。	ユーザ名およびパスワードが正しいかご確認ください。
130000	EE_MODULE_CREATE_FAILED	ERROR	サービスの生成に失敗しました。	定義ファイルの設定値が誤っている可能性があります。	定義ファイルの内容をご確認ください。
130003	EE_OPERATION_NOT_ALLOWED	ERROR	サービスの状態チェックが失敗しました。	定義ファイルの設定値が誤っている可能性があります。	定義ファイルの内容をご確認ください。
130006	EE_MULTICAST_SETUP_FAILED	ERROR	サービスの起動に失敗しました。	定義ファイルの設定値が誤っている可能性があります。	定義ファイルの内容をご確認ください。システムでマルチキャストが有効になっているかご確認ください。
130009	EE_CONNECT_FAILED	ERROR	サービスのメッセージ処理に失敗しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	クラスタノードへ接続できませんでした。該当ノードが障害発生等でダウンした可能性があります。クラスタ管理部が構成変更を自動的に検出して該当ノードをクラスタから除外するため、対応は不要です。
130010	EE_CONNECT_TIMEOUT	ERROR	サービスのメッセージ処理に失敗しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	クラスタノードへ接続できませんでした。該当ノードが障害発生等でダウンした可能性があります。クラスタ管理部が構成変更を自動的に検出して該当ノードをクラスタから除外するため対応は不要です。

130012	EE_IO_READ_FAILED	ERROR	サービスのメッセージ処理に失敗しました。	ネットワークのI/Oエラーが発生している可能性があります。	クライアントまたはクラスタノードとの接続が切断されました。クライアントの場合はクライアント側で再接続(フェイルオーバー)を行い、クラスタノードの場合はクラスタ管理部が自動的に再接続を行うので対応は不要です。
130013	EE_IO_WRITE_FAILED	ERROR	サービスのメッセージ処理に失敗しました。	ネットワークのI/Oエラーが発生している可能性があります。	クライアントまたはクラスタノードとの接続が切断されました。クライアントの場合はクライアント側で再接続(フェイルオーバー)を行い、クラスタノードの場合はクラスタ管理部が自動的に再接続を行うので対応は不要です。
130015	EE_MESSAGE_INVALID	ERROR	サービスのメッセージ処理に失敗しました。	ネットワークのI/Oエラーが発生している可能性があります。	クライアントとサーバのバージョンが異なっている可能性、または同一ネットワーク上に複数バージョンのGridStoreノードが存在する可能性があります。バージョンおよびネットワーク環境をご確認ください。
130024	EE_LISTENER_FAILED	ERROR	サービスの起動に失敗しました。	ノードが重複している可能性があります。	gs_node.jsonで指定したlistenAddress、listenPortが正しいか、他のアプリケーションに使用されていないかをご確認ください。
130029	EE_FD_LIMIT_EXCEEDED	ERROR	サービスの状態チェックに失敗しました。	定義ファイルの設定値が制限値をオーバーしている可能性があります。	gs_node.jsonで指定したconnectionLimitをご確認ください。
130033	EE_STACK_MEMORY_LIMIT_EXCEEDED	ERROR	サービスのイベント処理が失敗しました。	メモリが制限値をオーバーしている可能性があります。	他にメモリを多く使う処理(大量ヒットのクエリなど)を同時に実行していないか確認して下さい、スタッキメモリ使用量の上限が小さすぎないかご確認ください。 例) スタッキメモリ使用量を512MBに制限する場合 gs_node.json "transaction": ["memoryLimit":512]
130035	EE_REQUEST_SYNC_FAILED	ERROR	サービスのイベント処理が失敗しました。	他の処理が障害発生している可能性があります。	GridStoreノードが高負荷状態(大量ヒットクエリを実行している、スワップが大量に発生している)でないかご確認ください。
130900	EE_TIME_DIFF_ERROR	ERROR	OS時刻の状態異常を検出しました。	OS時刻が変更されている可能性があります。	OSの時刻を強制的に変更していないか、NTPによる自動時刻調整を行っている場合はslewモードに設定されているかご確認下さい。
130901	EE_WAIT_COMPLETION	WARNING	サービスのイベント処理が待ち状態を継続しました。		イベント処理エンジンで依存関係のあるイベントにより待ちが発生していることを示すイベントログ情報メッセージです。
130902	EE_UNKNOWN_EVENT	WARNING	サービスが不明なイベントを検出しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	イベント処理エンジンで対応していないイベントを検出したことを示すイベントログ情報メッセージです。

130903	EE_UNEXPECTED_SHUTDOWN	ERROR	クライアント接続のクローズを検出しました。	クライアントが正常にシャットダウンされなかった可能性があります。	イベント処理エンジンでクライアントとの接続断を検出したことを示すイベントログ情報メッセージです。
140001	CC_EMPTY_PARAMETER		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	パラメータの値をご確認ください。
140002	CC_ILLEGAL_PARAMETER		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	パラメータの値をご確認ください。
140003	CC_UNSUPPORTED_OPERATION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	使用されている機能がサポートされているかご確認ください。
140004	CC_SIZE_VALUE_OUT_OF_RANGE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140005	CC_ILLEGAL_PROPERTY_ENTRY		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	プロパティの内容をご確認ください。
140006	CC_ILLEGAL_VALUE_FORMAT		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	値の形式をご確認ください。
140007	CC_ILLEGAL_SYMBOL_CHARACTER		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	シンボル名をご確認ください。
140008	CC_UNKNOWN_COLUMN_NAME		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	カラム名をご確認ください。
140009	CC_UNSUPPORTED_KEY_TYPE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	ロウキーが誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140010	CC_UNSUPPORTED_FIELD_TYPE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	カラムが誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140011	CC_UNSUPPORTED_ROW_MAPPING		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	サポート外の機能を使用していないかご確認ください。
140012	CC_UNKNOWN_ELEMENT_TYPE_OPTION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140013	CC_UNKNOWN_GEOMETRY_OPERATOR		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140014	CC_UNKNOWN_AGGREGATION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140015	CC_UNKNOWN_TIME_OPERATOR		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140016	CC_UNKNOWN_INDEX_FLAG		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140017	CC_UNKNOWN_FETCH_OPTION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
140018	CC_UNKNOWN_TIME_UNIT		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。

140019	CC_UNSUPPORTED_DEFAULT_INDEX		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	コンテナ種別、カラムの種別、ロウキーかどうかをご確認ください。
140020	CC_BINDING_ENTRY_NOT_FOUND		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	スキーマ定義をご確認ください。
140021	CC_MULTIPLE_KEYS_FOUND		クライアント要求のチェックに失敗しました。	ロウキーが誤っている可能性があります。	スキーマ定義をご確認ください。
140022	CC_COLUMN_NAME_CONFLICTED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	カラムが誤っている可能性があります。	カラム名をご確認ください。
140023	CC_ILLEGAL_SCHEMA		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	スキーマ定義をご確認ください。
140024	CC_KEY_NOT_FOUND		クライアント要求のチェックに失敗しました。	ロウキーが存在しない可能性があります。	スキーマ定義をご確認ください。
140025	CC_KEY_NOT_ACCEPTED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	ロウキーの引数が誤っている可能性があります。	操作内容をご確認ください。
140026	CC_EMPTY_ROW_FIELD		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	ロウデータの内容をご確認ください。
140028	CC_BAD_CONNECTION		クライアント要求のメッセージ処理に失敗しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	サーバおよびサーバが動いているマシンの状態をご確認ください。
140029	CC_CONNECTION_TIMEOUT		クライアント要求のタイムアウトが発生しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	サーバおよびサーバが動いているマシンの状態をご確認ください。
140030	CC_WRONG_NODE		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	gs_statコマンドで取得できるclusterStatusの値がMASTERもしくはFOLLOWERになっていることをご確認ください。また、このclusterStatusの値が変動しなくなった後、数秒から数十秒経過していることをご確認ください。
140031	CC_MESSAGE_CORRUPTED		クライアント要求のメッセージ処理に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	サーバとクライアントのバージョンが同じであるがご確認ください。
140032	CC_PARTITION_NOT_FOUND		クライアント要求のメッセージ処理に失敗しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	gs_statコマンドで取得できるclusterStatusの値が変動しなくなった後、数秒から数十秒経過していることをご確認ください。
140033	CC_ILLEGAL_PARTITION_COUNT		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	クラスタが重複している可能性があります。	同一ネットワーク上に複数バージョンのGridStoreノードが混在していないかご確認ください。
140034	CC_CONTAINER_NOT_OPENED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	操作対象のコンテナオブジェクトを再度取得した上で、操作を行なってください。
140035	CC_ILLEGAL_COMMIT_MODE		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	コミットモードをご確認ください。

140036	CC_TRANSACTION_CLOSED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	ロウ更新操作の途中でコンテナ操作していないかご確認ください。
140037	CC_NO_SHCH_ELEMENT		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	カーソル操作の手順をご確認ください。
140038	CC_CONTAINER_CLOSED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	操作対象のコンテナを誤ってクローズしていないかご確認ください。 操作対象のコンテナオブジェクトを再度取得した上で、操作を行なってください。
140039	CC_NOT_LOCKED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	更新ロックを行なった上で操作してください。
140040	CC_RESOURCE_CLOSED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	操作対象のリソースを誤ってクローズしていないかご確認ください。
140041	CC_ALLOCATION_FAILED		クライアント要求の状態異常が発生しました。	メモリの確保に失敗した可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
140042	CC_RECOVERABLE_CONNECTION_PROBLEM		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	サポート外の機能を使用していないかご確認ください。
140043	CC_RECOVERABLE_ROW_SET_LOST		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	サポート外の機能を使用していないかご確認ください。
145001	JC_EMPTY_PARAMETER		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	パラメータの値をご確認ください。
145002	JC_ILLEGAL_PARAMETER		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	パラメータの値をご確認ください。
145003	JC_UNSUPPORTED_OPERATION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	使用されている機能がサポートされているかご確認ください。
145004	JC_SIZE_VALUE_OUT_OF_RANGE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145005	JC_ILLEGAL_PROPERTY_ENTRY		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	プロパティの内容をご確認ください。
145006	JC_ILLEGAL_VALUE_FORMAT		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	値の形式をご確認ください。
145007	JC_ILLEGAL_SYMBOL_CHARACTER		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	シンボル名をご確認ください。
145008	JC_UNKNOWN_COLUMN_NAME		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	カラム名をご確認ください。
145009	JC_UNSUPPORTED_KEY_TYPE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	ロウキーが誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。

145010	JC_UNSUPPORTED_FIELD_TYPE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	カラムが誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145011	JC_UNSUPPORTED_ROW_MAPPING		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	サポート外の機能を使用していないかご確認ください。
145012	JC_UNKNOWN_ELEMENT_TYPE_OPTION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145013	JC_UNKNOWN_GEOMETRY_OPERATOR		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145014	JC_UNKNOWN_AGGREGATION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145015	JC_UNKNOWN_TIME_OPERATOR		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145016	JC_UNKNOWN_INDEX_FLAG		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145017	JC_UNKNOWN_FETCH_OPTION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145018	JC_UNKNOWN_TIME_UNIT		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	入力をご確認ください。
145019	JC_UNSUPPORTED_DEFAULT_INDEX		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	コンテナ種別、カラムの種別、ロウキーかどうかをご確認ください。
145020	JC_BINDING_ENTRY_NOT_FOUND		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	スキーマ定義をご確認ください。
145021	JC_MULTIPLE_KEYS_FOUND		クライアント要求のチェックに失敗しました。	ロウキーが誤っている可能性があります。	スキーマ定義をご確認ください。
145022	JC_COLUMN_NAME_CONFLICTED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	カラムが誤っている可能性があります。	カラム名をご確認ください。
145023	JC_ILLEGAL_SCHEMA		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	スキーマ定義をご確認ください。
145024	JC_KEY_NOT_FOUND		クライアント要求のチェックに失敗しました。	ロウキーが存在しない可能性があります。	スキーマ定義をご確認ください。
145025	JC_KEY_NOT_ACCEPTED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	ロウキーの引数が誤っている可能性があります。	操作内容をご確認ください。
145026	JC_EMPTY_ROW_FIELD		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	ロウデータの内容をご確認ください。
145028	JC_BAD_CONNECTION		クライアント要求のメッセージ処理に失敗しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	サーバおよびサーバが動いているマシンの状態をご確認ください。
145029	JC_CONNECTION_TIMEOUT		クライアント要求のタイムアウトが発生しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	サーバおよびサーバが動いているマシンの状態をご確認ください。

145030	JC_WRONG_NODE		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	gs_statコマンドで取得できるclusterStatusの値がMASTERもしくはFOLLOWERになっていることをご確認ください。また、このclusterStatusの値が変動しなくなった後、数秒から数十秒経過していることをご確認ください。
145031	JC_MESSAGE_CORRUPTED		クライアント要求のメッセージ処理に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	サーバとクライアントのバージョンが同じであるをご確認ください。
145032	JC_PARTITION_NOT_AVAILABLE		クライアント要求のメッセージ処理に失敗しました。	クラスタが安定状態にない可能性があります。	gs_statコマンドで取得できるclusterStatusの値が変動しなくなった後、数秒から数十秒経過していることをご確認ください。
145033	JC_ILLEGAL_PARTITION_COUNT		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	クラスタが重複している可能性があります。	同一ネットワーク上に複数バージョンのGridStoreノードが混在していないかご確認ください。
145034	JC_CONTAINER_NOT_OPENED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	操作対象のコンテナオブジェクトを再度取得した上で、操作を行なってください。
145035	JC_ILLEGAL_COMMIT_MODE		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	コミットモードをご確認ください。
145036	JC_TRANSACTION_CLOSED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	ロウ更新操作の途中でコンテナ操作していないかご確認ください。
145037	JC_NO_SHCH_ELEMENT		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	カーソル操作の手順をご確認ください。
145038	JC_CONTAINER_CLOSED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	操作対象のコンテナを誤ってクローズしていないかご確認ください。 操作対象のコンテナオブジェクトを再度取得した上で、操作を行なってください。
145039	JC_NOT_LOCKED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	更新ロックを行なった上で操作してください。
145040	JC_RESOURCE_CLOSED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	操作対象のリソースを誤ってクローズしていないかご確認ください。
145041	JC_ALLOCATION_FAILED		クライアント要求の状態異常が発生しました。	メモリの確保に失敗した可能性があります。	メモリ使用量をご確認ください。
145042	JC_RECOVERABLE_CONNECTION_PROBLEM		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	サポート外の機能を使用していないかご確認ください。
145043	JC_RECOVERABLE_ROW_SET_LOST		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	サポート外の機能を使用していないかご確認ください。

145044	JC_ILLEGAL_CONFIG		クライアント設定ファイルの読み込みに失敗しました。	クライアント設定ファイルの設定が誤っている可能性があります。	クライアント設定ファイルについて、例外メッセージに応じた次の確認を行ってください。 <ul style="list-style-type: none">・クラスパス上にクライアント設定ファイルを含むディレクトリがあること・クラスパス上に複数のクライアント設定ファイルが含まれていないこと・設定ファイルの各プロパティ名について、カテゴリ名(「factory」など)が正しく指定されていること
145045	JC_DATABASE_NOT_EMPTY		クライアント要求のチェックに失敗しました。	DBのコンテナ数がゼロでない可能性があります。	削除対象のDB上のコンテナを全て削除してください。
147001	JDBC_NOT_SUPPORTED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	JDBC仕様に準拠したドライバがサポートすべき標準機能のうち、本ドライバにおいて現状サポートされていない機能が使用されました。ドライバ説明書をご確認下さい。
147002	JDBC_OPTIONAL_FEATURE_NOT_SUPPORTED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	JDBC仕様においてオプション機能に位置付けられており、SQLFeatureNotSupportedExceptionが発生する可能性のある機能のうち、本ドライバにおいてサポートされていない機能が使用されました。ドライバ説明書をご確認下さい。
147003	JDBC_EMPTY_PARAMETER		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	JDBC APIのメソッド引数のうち、nullが許容されない引数に対しnullが指定されました。ドライバ説明書をご確認下さい。
147004	JDBC_ALREADY_CLOSED		クライアント要求の状態チェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	java.sql.Connectionオブジェクトなどclose()メソッドを持つオブジェクトに対し、isClosed()以外のメソッドがクローズ後に呼び出されました。メソッドの呼び出し順序をご確認下さい。
147005	JDBC_COLUMN_INDEX_OUT_OF_RANGE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	範囲外のカラム番号が指定されました。カラム情報に記したカラム番号になっているかご確認下さい。
147006	JDBC_VALUE_TYPE_CONVERSION_FAILED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	データ演算の型（数値、文字列）が一致していない可能性があります。	SQL型とJava型間の変換に失敗しました。ドライバ説明書で説明されている型変換規則に合致しているかご確認下さい。
147007	JDBC_UNWRAPPING_NOT_SUPPORTED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	java.sql.Wrapper#unwrap(Class)を実装するJDBCオブジェクトに対し、サポートされていない型が指定されました。
147008	JDBC_ILLEGAL_PARAMETER		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作の引数が誤っている可能性があります。	JDBC APIのメソッド引数について、許容されない形式の値が指定されました。ドライバ説明書をご確認下さい。

147009	JDBC_UNSUPPORTED_PARAMETER_VALUE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作がサポート外の可能性があります。	JDBC APIのメソッド引数について、現状サポートされていない値が指定されました。ドライバ説明書をご確認下さい。
147010	JDBC_ILLEGAL_STATE		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	特定の状態の実行が許容されない機能が呼び出されました。ドライバ説明書をご確認下さい。
147011	JDBC_INVALID_CURSOR_POSITION		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	java.sql.ResultSetオブジェクトなどのカーソル位置が不適切です。たとえば、先頭ロウより前に位置しているにもかかわらず、カラムの値へのアクセスが要求されました。ドライバ説明書をご確認下さい。
147012	JDBC_STATEMENT_CATEGORY_UNMATCHED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	操作が許されていない可能性があります。	参照SQLをexecuteUpdateで実行しようとした、あるいは更新SQLをexecuteQueryで実行しようとした、あるいはバインドパラメータのあるSQLを(PreparedStatementではなく)通常Statementで実行しようとした可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
147013	JDBC_MESSAGE_CORRUPTED		クライアント要求のチェックに失敗しました。	クライアントのバージョンが誤っている可能性があります。	サーバとクライアントのバージョンが同じであるかご確認ください。
160002	RM_PUT_CHUNK_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。		自動的にやり直しますので対策は不要です。
160005	RM_REDO_LOG_LSN_INVALID	ERROR	リカバリの実行に失敗しました。	ログファイルが誤っている可能性があります。	バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ"dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを"dbPath"以下にコピーして再実行して下さい。それ以外の場合は、サポートにお問い合わせください。
160006	RM_RECOVERY_FAILED	ERROR	リカバリの実行に失敗しました。	ログファイルまたはデータファイルが誤っている可能性があります。	別のトレースに詳細情報が出ている可能性がありますので、ご確認ください。パラメータ"dbPath"以下のファイルを削除したり移動したりしていいかご確認ください。ストレージに十分な空き容量があることをご確認ください。また、バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ"dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを"dbPath"以下にコピーして再実行して下さい。それ以外の場合は、サポートにお問い合わせください。
160008	RM_CHECKPOINT_END_LOG_NOT_FOUND	ERROR	リカバリの実行に失敗しました。	ログファイルが誤っている可能性があります。	パラメータ"dbPath"以下のファイルを削除したり移動したりしていないかご確認ください。また、バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ"dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを"dbPath"以下にコピーして再起動して下さい。それ以外の場合は、サポートにお問い合わせください。

160012	RM_PARTITION_GROUP_NUM_NOT_MATCH	ERROR	データファイルのチェックに失敗しました。	データファイルが定義ファイルの設定値と一致しない可能性があります。	パラメータの値を変更した場合は、パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除して下さい。バックアップから起動する場合は、"dbPath"以下のファイルを削除した後にバックアップディレクトリに存在するすべてのファイルをコピーし、パラメータファイルも復元して下さい。
160013	RM_LOG_FILE_NOT_FOUND	ERROR	ログファイルのチェックに失敗しました。	ログファイルが存在しない可能性があります。	パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除したり移動したりしていないかご確認ください。また、バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを "dbPath" 以下にコピーして再起動して下さい。
160014	RM_LOG_FILE_CP_FILE_MISMATCH	ERROR	データファイルのチェックに失敗しました。	データファイルが存在しない可能性があります。	パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除したり移動したりしていないかご確認ください。また、バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを "dbPath" 以下にコピーして再起動して下さい。
160015	RM_CP_FILE_WITH_NO_LOG_FILE	ERROR	ログファイルのチェックに失敗しました。	ログファイルが存在しない可能性があります。	パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除したり移動したりしていないかご確認ください。また、バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを "dbPath" 以下にコピーして再起動して下さい。
160016	RM_BACKUP_WITH_NO_LOG_FILE	ERROR	ログファイルのチェックに失敗しました。	ログファイルが存在しない可能性があります。	バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを "dbPath" 以下にコピーして再起動して下さい。
160017	RM_WRITE_BACKUP_INFO_FILE_FAILED	ERROR	バックアップ情報ファイルへの書き込みに失敗しました。	バックアップ格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	バックアップ先のディレクトリが書き込み可能か、バックアップ格納先ストレージに十分な空き容量があり、物理障害が発生していないかご確認ください。
160018	RM_READ_BACKUP_INFO_FILE_FAILED	ERROR	バックアップ情報ファイルの読み込みに失敗しました。	バックアップ情報ファイルが存在しない可能性があります。	バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ "dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを "dbPath" 以下にコピーして再起動して下さい。また、バックアップ情報ファイルを書き換えた後、チェックポイントファイルを置き換えたりしないで下さい。上記に該当しない場合はサポートに連絡して下さい。

160019	RM_REMOVE_BACKUP_INFO_FILE_FAILED	ERROR	バックアップ情報ファイルの削除に失敗しました。	データファイル格納先のストレージに障害発生している可能性があります。	バックアップ情報ファイルが削除可能か、パラメータ"dbPath"の対象ストレージに物理障害が発生していないかご確認ください。また、バックアップファイルから起動する場合は、パラメータ"dbPath"以下のファイルを削除してから、バックアップディレクトリからすべてのファイルを読み書き可能な形で"dbPath"以下にコピーして再起動して下さい。
160021	RM_PARTITION_NUM_NOT_MATCH	ERROR	データファイルのチェックに失敗しました。	データファイルが定義ファイルの設定値と一致しない可能性があります。	パーティション数はデータベース作成後は変更できません。設定ファイルのパーティション数を変更した場合は、データベースを空にして再起動して下さい。
160025	RM_INVALID_PARTITION	ERROR	リカバリの実行に失敗しました。	起動時の設定が誤っている可能性があります。	パーティションIDをカンマ区切りで列挙するか、ハイフンで範囲を指定して下さい。範囲指定の場合は開始ID<終了IDである必要があります。また、設定パーティション数以上のIDは指定できません。
160026	RM_ALREADY_APPLY_LOG	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	データ同期が既に実行されている可能性があります。	データ同期のタイミングによっては本イベントが記録される場合がありますが、エラーではなく、対策も不要です。
160900	RM_RECOVERY_INFO	ERROR	リカバリの操作を実行しました。		リカバリ処理を実行したこと示すイベントログ情報メッセージです。
160901	RM_COMPLETE_UNDO	ERROR	トランザクションのアボートを実行しました。		リカバリ処理でダウン時に未コミットのトランザクションをアボートしたこと示すイベントログ情報メッセージです。
160902	RM_APPLY_LOG_FAILED	ERROR	データファイルの変更をスキップしました。		リカバリ処理で既に反映済みの更新内容の復元をスキップしたこと示すイベントログ情報メッセージです。
160903	RM_REDO_LOG_STATUS	ERROR	リカバリの操作を実行しました。		リカバリ処理を実行したこと示すイベントログ情報メッセージです。
160904	RM_BACKUP_INFO_FILE_DIGEST	ERROR	バックアップの操作を実行しました。		バックアップ処理を実行したこと示すイベントログ情報メッセージです。
170000	TRIG_SERVICE_START_FAILED	ERROR	サービスの起動に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。十分なメモリがある場合はサポートにお問い合わせください。
170001	TRIG_TYPE_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が誤っている可能性があります。	トリガ種別にはJMSまたはRESTを指定してください。
170003	TRIG_TARGET_OPERATION_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が誤っている可能性があります。	監視対象更新操作を1つ以上指定してください。

170004	TRIG_JMS_PROVIDER_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が誤っている可能性があります。	
170005	TRIG_JMS_DESTINATION_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が誤っている可能性があります。	JMSデスティネーションタイプの指定をご確認ください。
170006	TRIG_JMS_DESTINATION_NAME_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が誤っている可能性があります。	JMSデスティネーション名の指定をご確認ください。
170007	TRIG_CHECK_FAILED	ERROR	トリガーの通知に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
170008	TRIG_REST_SEND_FAILED	ERROR	トリガーの通知に失敗しました。	トリガー通知先が存在しない可能性があります。	トリガ作成時に指定したURIが正しいか、URIに対応したRESTサーバが正しく動作しているか、RESTサーバへのネットワーク接続が有効かをご確認ください。
170010	TRIG_REST_CHECK_RESPONSE_FAILED	ERROR	トリガーの通知に失敗しました。	トリガー通知先が誤っている可能性があります。	トリガ通知先のRESTサーバの設定をご確認ください。
170011	TRIG_TIMEOUT	ERROR	トリガーのタイムアウトが発生しました。	トリガー通知先が存在しない可能性があります。	トリガ通知先サーバが存在しているか、正しく設定されているかご確認ください。
170013	TRIG_JMS_CONNECTION_FAILED	ERROR	トリガーの通知に失敗しました。	トリガー通知先が存在しない可能性があります。	トリガ作成時に指定したURIが正しいか、URIに対応したJMSサーバが正しく動作しているか、JMSサーバへのネットワーク接続が有効かをご確認ください。
170014	TRIG_ENCODE_FAILED	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
170015	TRIG_DECODE_FAILED	ERROR	トリガーの通知に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。
170016	TRIG_SIZE_INVALID	ERROR	トリガーの登録に失敗しました。	トリガー設定が制限値をオーバーしている可能性があります。	
170900	TRIG_SEND	ERROR	トリガーの通知を実行しました。		トリガーの通知が行われたことを示すイベントログ情報メッセージです。
170901	TRIG_CONNECTION_POOL	ERROR	トリガーの接続に成功しました。		トリガーの通知のための接続に成功したことを示すイベントログ情報メッセージです。
180000	CLM_CONSTRUCT_FAILED	ERROR	サービスの起動に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	システムに十分なメモリ領域があるかご確認ください。十分なメモリがある場合はサポートにお問い合わせください。

180001	CLM_NODE_STATUS_CHECK_FAILED	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	ノードがアクティブでない可能性があります。	エラーではありませんので対策は必要ありません。トレース内容に従い、実行されなかったクラスタ操作履歴を確認して下さい。
180002	CLM_CLUSTER_OPERATION_CHECK_FAILED	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	操作が現ノード状態では実行できない可能性があります。	要求したクラスタ操作が実行できなかった理由はトレースに記載されていますので、その内容に従って改めてクラスタ操作を行ってください。
180018	CLM_DETECT_DOUBLE_MASTER	ERROR	クラスタが状態異常を検知しました。	クラスタが同一設定による複数のクラスタ構成の存在可能性があります。	初期クラスタを構成する際は、クラスタ構成対象のノード数と、引数に指定したクラスタ構成数が一致することを確認してください。もし、クラスタ構成手順を誤って実行し、本トレースが記録されてしまった場合は、速やかにクラスタ構成を確認して、別途起動している重複したクラスタに属するノード群を停止させてください。
180037	CLM_CLUSTER_STATUS_NOT_JOIN_CLUSTER	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	WebAPIのノード追加処理命令が実行されていない可能性があります。	gs_joinclusterコマンドでノードをクラスタへ参加させてください。
180038	CLM_CLUSTER_STATUS_IS_SUBMASTER	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	クラスタが構成変更中の可能性があります。	システムが自動的に正常なクラスタ状態に切り替えますのでエラーではありませんので対策は必要ありません。
180039	CLM_CLUSTER_STATUS_IS_FOLLOWER	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	クラスタが構成変更中の可能性があります。	システムが自動的に正常なクラスタ状態に切り替えますのでエラーではありませんので対策は必要ありません。
180040	CLM_CLUSTER_STATUS_NOT_MASTER	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	クラスタが構成変更中の可能性があります。	システムが自動的に正常なクラスタ状態に切り替えますのでエラーではありませんので対策は必要ありません。
180041	CLM_CLUSTER_STATUS_NOT_FOLLOWER	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	クラスタが構成変更中の可能性があります。	システムが自動的に正常なクラスタ状態に切り替えますのでエラーではありませんので対策は必要ありません。
180042	CLM_CLUSTER_STATUS_NOT_SUBMASTER	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	クラスタが構成変更中の可能性があります。	システムが自動的に正常なクラスタ状態に切り替えますのでエラーではありませんので対策は必要ありません。
180043	CLM_CLUSTER_STATUS_ALREADY_JOIN_CLUSTER	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	WebAPIのノード追加処理命令が既に実行されている可能性があります。	重複実行されても問題ありませんので、対策は必要ありません。
180044	CLM_CLUSTER_IS_PENDING	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタが構成変更中の可能性があります。	システムが自動的に正常なクラスタ状態に切り替えますのでエラーではありませんので対策は必要ありません。
180045	CLM_CLUSTER_ALREADY_MAX_NODE	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタが最大構成ノード数に達している可能性があります。	最大構成ノード数を超えてノード増設が必要な場合は、gs_appendclusterコマンドでノードを増設してください。

180046	CLM_CLUSTER_FOLLOWER_IS_STABLE	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタが最大構成ノード数に達している可能性があります。	最大構成ノード数を超えてノード増設が必要な場合は、gs_appendclusterコマンドでノードを増設してください。
180047	CLM_NEW_NODE_NEED_TO_FOLLOW_MASTER	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	ノードが稼働中のクラスタが存在しないためクラスタ構成に失敗した可能性があります。	クラスタ構成中でまだ稼働中でない場合、あるいは、クラスタが停止中の場合はノード増設指定を用いたクラスタ参加は行うことができません。この場合、クラスタが稼働状態になるまで待つか、クラスタが定常的に停止状態の場合は、まずそのクラスタ構成を復帰させてから、ノード増設を行ってください。
180048	CLM_UNMATCH_CLUSTER_NAME	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタ名が一致していない可能性があります。	クラスタ構成対象ノード全てに対して、同じクラスタ名でgs_joinclusterコマンドを実行しているか確認してください。本トレースは、gs_cluster.jsonのクラスタ通知アドレス、ポートが同じで、クラスタ名が異なる場合でも出力されますので、クラスタ名、アドレス、ポートは注意して管理してください。
180049	CLM_UNMATCH_RESERVE_NUM	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	構成ノード数指定が一致していない可能性があります。	クラスタ構成対象ノード全てに対して、同じクラスタ構成ノード数でgs_joinclusterコマンドを実行しているか確認してください。
180050	CLM_UNMATCH_DIGEST	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタ定義ファイルが一致していない可能性があります。	クラスタ構成対象ノード全てに対して、同じクラスタ定義ファイルで起動されているか確認してください。
180051	CLM_INVALID_PARTITION_NUM	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタ定義ファイルの一致していない可能性があります。	クラスタ構成対象ノード全てに対して、同じクラスタ定義ファイルで起動されているか確認してください。
180052	CLM_ALREADY_STABLE	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタが最大構成ノード数に達している可能性があります。	最大構成ノード数を超えてノード増設が必要な場合は、gs_appendclusterコマンドでノードを増設してください。
180053	CLM_JOIN_CLUSTER_INVALID_CLUSTER_NAME	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタ名が制限値をオーバーしている可能性があります。	クラスタ名が64文字以内、クラスタ命名規則がマニュアル通りであるかどうかを確認してください。
180054	CLM_JOIN_CLUSTER_UNMATCH_CLUSTER_NAME	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタ名が定義ファイルの設定値と一致しない可能性があります。	gs_cluster.jsonのクラスタ名と、gs_joinclusterコマンドを実行する際の引数のクラスタ名が一致していることを確認してください。
180055	CLM_NOT_STABLE	ERROR	クラスタの構成に失敗しました。	クラスタのノードの一部がダウンしている可能性があります。	クラスタ内のノードがもしダウンしている場合、そのノードを復帰させた後、再度コマンドでノードを参加させてください。また、クラスタ増設、縮退コマンドは連続して実行できませんので、必ず、クラスタ増設→ノード追加→クラスタ増設→ノード追加のような段階的な手順で実行してください。

180057	CLM_PENDING_SHUTDOWN	ERROR	クラスタの状態更新を検出しました。	操作が誤っている可能性があります。	gs_leaveclusterコマンドを実行してください。実行後、ノード状態が非アクティブになるので、自動的に通常シャットダウンが実行されます。
180059	CLM_UNPREPARED_HEARTBEAT	ERROR	クラスタの状態チェックに失敗しました。	クラスタの構成に失敗した可能性があります。	クラスタ構成タイミングによっては発生する場合がありますが、エラーではありません。システムが自動的にリトライするので対策は不要です。
180060	CLM_STATUS_TO_SUBMASTER	ERROR	クラスタの状態更新を検出しました。	ノード障害が発生している可能性があります。	クラスタの参加状態によって状況が異なります。クラスタ構成済みでマスタノードの場合、過半数以上のノードの異常を検出した時点で本状態になります。クラスタ構成済みでフォロワノードの場合、マスタノードの異常を検出した時点で本状態になります。これらの場合は、クラスタ構成数の過半数ノードが正常に稼働している場合は、一定時間後に自動的にクラスタ構成されますので対策は不要です。
180062	CLM_RECEIVE_SUBMASTER_HEARTBEAT	ERROR	クラスタの状態更新を検出しました。	ノード障害が発生している可能性があります。	クラスタを継続できませんので、クラスタが一旦リセットされ、再構成されます。システムが自動的にこの手順を行うので対策は不要です。
180064	CLM_DETECT_HEARTBEAT_TO_MASTER	ERROR	クラスタの状態更新を検出しました。	ノード障害が発生している可能性があります。	一定期間、対象のフォロワノードからハートビート応答が無いと本イベントログが記録されます。但し、過半数以上のノードが確保されている場合は、クラスタは自動的にフェイルオーバされますので対策は不要です。
180065	CLM_DETECT_HEARTBEAT_TO_FOLLOWER	ERROR	クラスタの状態更新を検出しました。	ノード障害が発生している可能性があります。	一定期間、対象のマスタノードからハートビート応答が無いと本イベントログが記録されます。クラスタが自動的に現在参加しているクラスタから切り離され、再接続要求を行い、可能ならクラスタへの再接続を行いますので対策は不要です。
190002	SYM_INVALID_PARTITION_STATUS	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が実行された可能性があります。	同期中に新たなフェイルオーバーが行われたことを示す情報のため、対策は必要ありません。
190003	SYM_INVALID_PARTITION_ROLE	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が実行された可能性があります。	同期中に新たなフェイルオーバーが行われたことを示す情報のため、対策は必要ありません。
190004	SYM_INVALID_PARTITION_REVISION	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が実行された可能性があります。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が行われたことを示す情報のため、対策は必要ありません。
190005	SYM_INVALID_CLUSTER_INFO	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が実行された可能性があります。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が行われたことを示す情報のため、対策は必要ありません。

190006	SYM_CREATE_SYNC_CONTEXT_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	他のエラーイベントがあればまずそれをご確認ください。継続して記録されるようならば、サポートにお問い合わせください。
190007	SYM_GET_SYNC_CONTEXT_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が実行された可能性があります。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が行われたことを示す情報のため、対策は必要ありません。
190008	SYM_REMOVE_SYNC_CONTEXT_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が実行された可能性があります。	データ同期中に新たなフェイルオーバー処理が行われたことを示す情報のため、対策は必要ありません。
190011	SYM_SYNC_CONTEXT_TABLE_CONSTRUCTOR_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	他のエラーイベントがあればまずそれをご確認ください。継続して記録されるようならば、サポートにお問い合わせください。
190012	SYM_CREATE_SYNC_CONTEXT_TABLE_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	他のエラーイベントがあればまずそれをご確認ください。継続して記録されるようならば、サポートにお問い合わせください。
190013	SYM_REMOVE_SYNC_CONTEXT_TABLE_FAILED	ERROR	クラスタのデータ同期に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	他のエラーイベントがあればまずそれをご確認ください。継続して記録されるようならば、サポートにお問い合わせください。
200007	SQL_CANCELLED	ERROR	SQLのキャンセルが発生しました。	キャンセルが実行された可能性があります。	実行中のSQLがキャンセルされました。キャンセルは明示的にキャンセルコマンドを実行するか、ステートメントタイムアウトを超過した場合に実行されますので、もし、キャンセル命令を明示的にコールしていないのにキャンセルされた場合は、このタイムアウト時間を見直して下さい。
200009	SQL_VALUETYPE_UNSUPPORTED	ERROR	未サポートのデータ型を検出しました。	検索操作の型（数値、文字列）が一致していない可能性があります。	PreparedStatementのバインドパラメータとしてBLOBを使用した場合、クエリによってはエラーになる場合があります。（パラレルクエリによる絞り込み条件にはBLOBを使用できません）
200010	SQL_BIND_PARAMETER_FAILED	ERROR	PreparedStatementのパラメータバインドに発生しました。	操作が誤っている可能性があります。	PreparedStatementのバインドパラメータについて、一部のパラメータがセットされていないか、プレースホルダ番号が範囲外であるか、パラメータの値が不正であるか、メモリ不足など他のエラーが発生した可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
200012	SQL_INVALID_AUTHORIZATION	ERROR	認証に失敗しました。	ユーザ名またはパスワードが誤っている可能性があります。	ユーザ名およびパスワードが正しいかご確認ください。
200013	SQL_INVALID_USER	ERROR	データベースの管理操作に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	管理者権限が必要な操作を一般ユーザで実行していないかご確認下さい。

200014	SQL_INVALID_NAME	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLの操作対象となるテーブル名や索引名に誤りが無いかご確認下さい。
200015	SQL_DML_FAILED	ERROR	DMLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLの操作対象となるテーブル名に誤りが無いか、INSERT文のカラム数が一致しているかご確認下さい。その他に、リモートサーバでの実行処理に失敗した可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
200016	SQL_DDL_FAILED	ERROR	DDLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLの操作対象となるデータベース名・テーブル名・オプションの指定に誤りがある、またはDROP DATABASEの場合ユーザ作成のテーブルが残っている可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
200018	SQL_UNSUPPORTED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	複数クエリの一括実行はサポートしていません。
200019	SQL_CONNECTION_ALREADY_CLOSED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	クライアントが既に切断している可能性があります。	既に切断されたクライアントに対する処理を示す情報のため、対策は必要ありません。
200021	SQL_CONTAINER_NOT_FOUND	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLの操作対象となるテーブル名に誤りが無いかご確認下さい。
200022	SQL_INVALID_DATABASE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	接続しているデータベースと異なるデータベースを操作しようとしている可能性があります。データベース名に誤りが無いかご確認下さい。
200023	SQL_TABLE_ALREADY_EXIST	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	既存のテーブルを作成しようとした可能性があります。テーブル名に誤りが無いかご確認下さい。
200024	SQL_STATEMENT_CATEGORY_UNMATCHED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	参照SQLをexecuteUpdateで実行しようとした、あるいは更新SQLをexecuteQueryで実行しようと/or、あるいはバインドパラメータのあるSQLを(PreparedStatementではなく)通常Statementで実行しようとした可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
200025	SQL_FETCH_SIZE_INVALID	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	フェッチサイズを0に設定することはできません。1以上を設定して下さい。
200026	SQL_INACCESIBLE_TABLE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	参照権限のないテーブルに対してSQLを実行している可能性があります。テーブル名に誤りが無いかご確認下さい。
200027	SQL_CLUSTER_FAILOVER	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	クラスタが構成変更中の可能性があります。	クエリを再実行して下さい。

200028	SQL_TYPE_MISMATCH	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLの条件節で型の不一致が検出されました。演算子の両辺の型が一致しているか、PreparedStatementであればセットしている値の型が一致しているかご確認下さい。
200030	SQL_PARTITION_STATE_UNDEFINED	ERROR	クライアント要求の実行に失敗しました。	クラスタが構成されていない可能性があります。	gs_joinclusterコマンドを実行して、クラスタが構成されている状態で再実行してください。
200036	SQL_CLIENT_FAILOVER_FAILED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	フェイルオーバーがサポート外の可能性があります。	クラスタの再構成を検出ましたが、実行中の操作がフェイルオーバーに未対応のため実行に失敗しました。該当の操作を再度実行してください。
200037	SQL_MSG_VERSION_NOT_ACCEPTABLE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	クラスタのバージョンが誤っている可能性があります。	同一ネットワーク上に複数バージョンのGridStoreノードが混在していないかご確認ください。
200903	LONG_EVENT_WAITING	ERROR	SQLの実行が待ち状態を継続しました。	トランザクションが実行中の可能性があります。	対象SQLを処理するためのストア層に対するトランザクション処理に時間を要する場合、約15秒間隔でこのトレースが記録されます。処理が重い索引処理等の実行を含む場合などでトレースに記録されることがありますが、実行自体は正常に実行されています
200906	SQL_CANCEL	ERROR	SQLの実行がキャンセルしました。		
200907	SQL_NOSQL_OPERATION_ALREADY_CANCEL	WARNING	SQLの実行がキャンセルしました。		
200908	SQL_FAILOVER_WORKING	WARNING	SQLのフェイルオーバーを実行しました。		
200909	SQL_EXECUTION_INFO	INFO	SQLの実行を開始しました。		サーバのイベントログ情報メッセージです。
200910	SQL_DDL_TABLE_PARTITIONING_PRIMARY_KEY	WARNING	非主キーカラムをパーティショニングキーに設定しました。		
200911	SQL_RECOVER_CONTAINER	WARNING	パーティションテーブルの不整合を回復しました。		
240000	SQL_COMPILE_UNSUPPORTED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	サポート範囲外のSQLを実行した可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
240001	SQL_COMPILE_SYNTAX_ERROR	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLに文法エラーがあります。詳細メッセージをご確認下さい。
240002	SQL_COMPILE_INVALID_SCHEMA	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLのカラムタイプ、カラム名に誤りがある可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
240003	SQL_COMPILE_INACCESIBLE_DATABASE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	アクセスできないデータベース名を指定している可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
240005	SQL_COMPILE_INVALID_ARG_COUNT	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	

240006	SQL_COMPILE_DATABASE_NOT_FOUND	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	DB名が誤っている可能性があります。	
240007	SQL_COMPILE_TABLE_NOT_FOUND	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	テーブル名が誤っている可能性があります。	
240008	SQL_COMPILE_COLUMN_NOT_FOUND	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	カラムが構文エラーの可能性があります。	
240009	SQL_COMPILE_COLUMN_NOT_RESOLVED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	カラムが構文エラーの可能性があります。	
240010	SQL_COMPILE_FUNCTION_NOT_FOUND	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	
240011	SQL_COMPILE_COLUMN_LIST_UNMATCH	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	
240012	SQL_COMPILE_INVALID_NODE_ASSIGN	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	クラスタ構成が指定SQLを実行できない状態である可能性があります。	実行開始時のクラスタ構成がアクティブでないか、或いは、現クラスタ構成において指定テーブルを保持するノードが非アクティブな可能性があります。クラスタ構成を確認してください。
240014	SQL_COMPILE_MISMATCH_SCHEMA	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQL中のスキーマ指定と、実テーブルのスキーマ指定のカラム数が不一致である可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
240015	SQL_COMPILE_INVALID_INSERT_COLUMN	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	INSERT VALUES内におけるカラムは全て指定する必要があります。
240016	SQL_COMPILE_PARTITIONING_KEY_NOT_UPDATABLE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	パーティショニング指定したテーブルに対して、パーティショニングキーを変更するようなUPDATE構文は記述できません。
240017	SQL_COMPILE_LIMIT_EXCEEDED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	カラム数が制限値をオーバーしている可能性があります。	SQL処理中にカラム数が制限値を超えた可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。
240901	SQL_HINT_WARNING	WARNING	SQLのヒントを無視しました。	SQLヒントが誤っている可能性があります。	
240902	SQL_HINT_INFO	INFO	SQLのヒントを無視しました。	SQLヒントが誤っている可能性があります。	
250006	SQL_EXECUTION_BIND_FAILED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLにおけるバインド処理実行で失敗した可能性があります。バインドセットの個数が正しいかをご確認ください。詳細はメッセージをご確認ください。
250007	SQL_EXECUTION_RETRY_MAX	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	SQLステートメントのリトライ回数が最大値に達した可能性があります。	SQL処理実行中にスキーマ変更があったり、内部クラスタ状態に変更があった場合、SQL処理はリトライ実行されますが、それが最大値となり、SQL処理を終了しました。別途DDLなどによる操作が頻繁に行われていないこと、また、クラスタ構成が大きく変更されていないことを確認してください。

250011	SQL_COMPILE_METATABLE_NOT_UPDATABLE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が許されていない可能性があります。	SQLメタテーブルは登録、更新、削除できません。
260007	JOB_RESOLVE_NODE_FAILED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	クラスタ構成が指定SQLを実行できない状態である可能性があります。	実行開始時のクラスタ構成がアクティブでないか、あるいは、現クラスタ構成において指定テーブルを保持するノードが非アクティブな可能性があります。クラスタ構成を確認してください。
260014	JOB_CANCELLED	ERROR	SQLの実行をキャンセルしました。	キャンセルが実行された可能性があります。	
270003	SQL_DML_INVALID_CONTAINER_ATTRIBUTE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	更新用SQLが、書き込み可能でないテーブル(コンテナ)に対する更新を行おうとしている可能性があります。テーブル(コンテナ)の属性をご確認下さい。
280001	SQL_DDL_INVALID_USER	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	ユーザ操作系のSQLを実行中にエラーが発生しました。詳細はエラーメッセージをご確認ください。
280002	SQL_DDL_UNSUPPORTED_COMMAND_TYPE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	指定したSQL構文はこのバージョンではサポートされません。エラーメッセージ、およびマニュアルをご確認ください。
280003	SQL_DDL_TABLE_ALREADY_EXISTS	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	CREATE TABLEで指定したテーブルは既に存在します。IF NOT EXISTを加えるか、対象テーブルをDROPした上で再実行して下さい。
280004	SQL_DDL_DATABASE_NOT_EMPTY	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	DROPPEDATABASEにおいて、指定データベースにコンテナに少なくとも一つ以上のテーブルが存在する状態です。DROPPEDATABASEを行うためには、対象データベースの全てのテーブルを削除する必要があります。
280005	SQL_DDL_TABLE_NOT_EXISTS	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	DDL構文における、指定テーブルが存在しません。テーブルの存在をご確認ください。
280007	SQL_DDL_INDEX_ALREADY_EXISTS	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	指定した索引名は既に存在します。指定索引名を削除するか、IF NOT EXISTSを指定して下さい。
280008	SQL_DDL_INDEX_NOT_EXISTS	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	DDL構文における、指定索引が存在しません。索引の存在をご確認ください。
280009	SQL_DDL_INDEX_INVALID_COLUMN	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	プライマリキーを持つ場合、それはカラム名の先頭である必要があります。
280010	SQL_DDL_INVALID_CONTAINER_ATTRIBUTE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	書き込み可能なテーブル(コンテナ)に対する更新を行おうとしている可能性があります。テーブル(コンテナ)の属性をご確認下さい。

280011	SQL_DDL_INVALID_CONNECTED_DATABASE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	現在接続しているDBとSQL中で指定したDBが異なります。エラーメッセージをご確認ください。
280013	SQL_DDL_INVALID_PARTITION_COLUMN	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	パーティショニング指定したカラム名が存在しません。対象テーブルのスキーマをご確認下さい。
280014	SQL_DDL_INVALID_PRIMARY_KEY	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	プライマリキーは先頭カラムである必要があります。
280015	SQL_DDL_INVALID_PARTITION_COUNT	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	パーティションニング数に誤りがあります。
280019	SQL_INVALID_TABLE_FORMAT	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	スキーマのデータが破損している可能性があります。	サポートにお問い合わせください。
280023	SQL_DDL_INVALID_PARTITIONING_TABLE_NAME	ERROR	テーブルの生成に失敗しました。	テーブル名が誤っている可能性があります。	パーティショニングテーブルにはノードアフィニティを指定できません。
280024	SQL_DDL_INVALID_PARTITIONING_TABLE_TYPE	ERROR	テーブルパーティションの削除に失敗しました。	操作が許されていない可能性があります。	テーブルパーティションの削除は削除に対応したパーティショニングテーブルに対してのみ実行できます。
280026	SQL_TABLE_PARTITION_MAX_ASSIGN_COUNT	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	テーブルパーティションの制限値をオーバーしている可能性があります。	不要なテーブルパーティションを削除してください。
280032	SQL_TABLE_PARTITION_SCHEMA_UNMATCH	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	テーブルパーティションの設定が誤っている可能性があります。	パーティショニングテーブル作成において、サポートしているパーティショニング方法を指定しているかご確認ください。
280033	SQL_TABLE_PARTITION_INVALID_INDEX	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	索引が不整合である可能性があります。	エラー発生したカラムに付与されている索引を一旦削除して再作成してください。
280034	SQL_DDL_TABLE_ALREADY_EXISTS_WITH_EXECUTION	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	テーブルが既に存在している可能性があります。	本エラーが発生した場合は、パーティショニングテーブルの不整合を検出したため回復処理が行われています。
280035	SQL_DDL_INDEX_ALREADY_EXISTS_WITH_EXECUTION	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	索引が既に存在している可能性があります。	本エラーが発生した場合は、パーティショニングテーブルの索引の不整合を検出したため回復処理が行われています。
300034	STATE_DATA_EXCEPTION	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	データに関するエラーが検出されました。SQLが長すぎる、文字列やBLOBのサイズが上限を超えており、型変換できない、などの可能性があります。
300035	STATE_INTEGRITY_CONSTRAINT_VIOLATION	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	制約条件違反が検出されました。
300040	STATE_INVALID_AUTHORIZATION_SPECIFICATION	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	認証エラーが検出されました。

300055	STATE_SQL_SYNTAX_ERROR	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQLに文法エラーがあります。詳細メッセージをご確認下さい。
300064	STATE_TRANSACTION_ROLLBACK	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	トランザクションが未実施の可能性があります。	キャンセル要求などにより、SQL実行が中断された可能性があります。
300066	STATE_ACCESS_RULE_VIOLATION	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	データベースに対する要求されたアクセス権限の取得に失敗しました。
300113	STATE_INVALID_SYSTEM_STATE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	更新対象のデータベースがDROPされたなど、操作が継続できない状態が検出されました。
300114	STATE_INSUFFICIENT_RESOURCES	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	ストレージが不足している可能性があります。	ディスクフルが発生し、更新が失敗した可能性があります。ストレージの容量をご確認下さい。
300115	STATE_OUT_OF_MEMORY	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	メモリが不足している可能性があります。	メモリ不足により要求された操作を完了できませんでした。メモリの空きをご確認下さい。
300116	STATE_IO_ERROR	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	I/Oエラーにより要求された操作を完了できませんでした。ストレージの状態をご確認下さい。
305004	SQL_PROC_VALUE_OVERFLOW	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	データ演算が制限値をオーバーしている可能性があります。	演算対象の値をご確認ください。
305005	SQL_PROC_VALUE_SYNTAX_ERROR	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	カラムが構文エラーの可能性があります。	演算対象の値にバースできないような値などが含まれていないかご確認ください。
305006	SQL_PROC_DIVIDE_BY_ZERO	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	データ演算の引数が誤っている可能性があります。	0除算を行っていないかご確認ください。
305007	SQL_PROC_LIMIT_EXCEEDED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	データ演算が制限値をオーバーしている可能性があります。	文字列長上限などのデータサイズ制限に違反するような演算を行っていないかご確認ください。
305008	SQL_PROC_INVALID_EXPRESSION_INPUT	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	データ演算の引数が誤っている可能性があります。	構文・関数固有の値の制約に違反していないかご確認ください。
305009	SQL_PROC_MULTIPLE_TUPLE	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	データ演算が重複している可能性があります。	スカラサブクエリのように高々单一の行までしか選択できない箇所で、複数の行を選択していないかご確認ください。
305010	SQL_PROC_UNSUPPORTED_TYPE_CONVERSION	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	データ演算の引数が誤っている可能性があります。	サポート対象外の型変換を明示的または暗黙的に行おうとしていないかご確認ください。
305012	SQL_PROC_INVALID_CONSTRAINT_NULL	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	スキーマが一致していない可能性があります。	SQL実行中にスキーマの不一致を検出したため、再実行を行います。

305013	SQL_PROC_INTERNAL_INDEX_UNMATCH	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	索引設定が一致していない可能性があります。	SQL実行中に索引設定の不一致を検出したため、再実行を行います。
410002	LTS_NOT_IMPLEMENTED	ERROR	SQLストアの操作に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	
410008	LTS_INVALID_PARAMETER	ERROR	SQLストアの開始に失敗しました。	定義ファイルの設定値が誤っている可能性があります。	
410022	LTS_SWAP_IN_BLOCK_FAILED	ERROR	SQLスワップファイルの読み込みに失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	
410023	LTS_SWAP_OUT_BLOCK_FAILED	ERROR	SQLスワップファイルへの書き込みに失敗しました。	ストレージに障害発生している可能性があります。	
410025	LTS_BLOCK_VALIDATION_FAILED	ERROR	内部データのチェックに失敗しました。	メモリのデータが破損している可能性があります。	SQL処理中にDBデータの異常を検出しました。詳細メッセージをご確認下さい。
410026	SQL_COMPILE_LIMIT_EXCEEDED	ERROR	SQLの実行に失敗しました。	操作が誤っている可能性があります。	SQL処理中に何らかの制限値を超えた可能性があります。詳細メッセージをご確認下さい。

※本エラーコード表に無いエラーコードが発生した場合は、製品内部のエラーが発生した可能性があります。サポートにお問い合わせください。